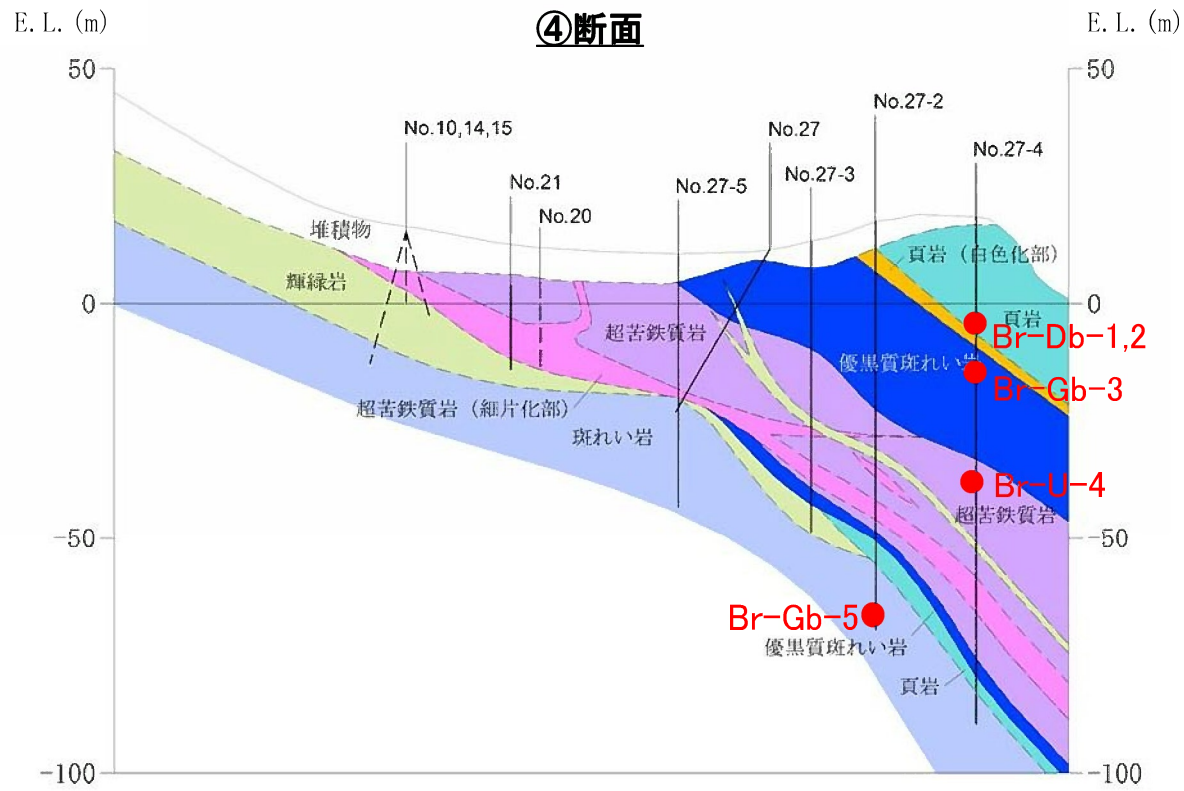
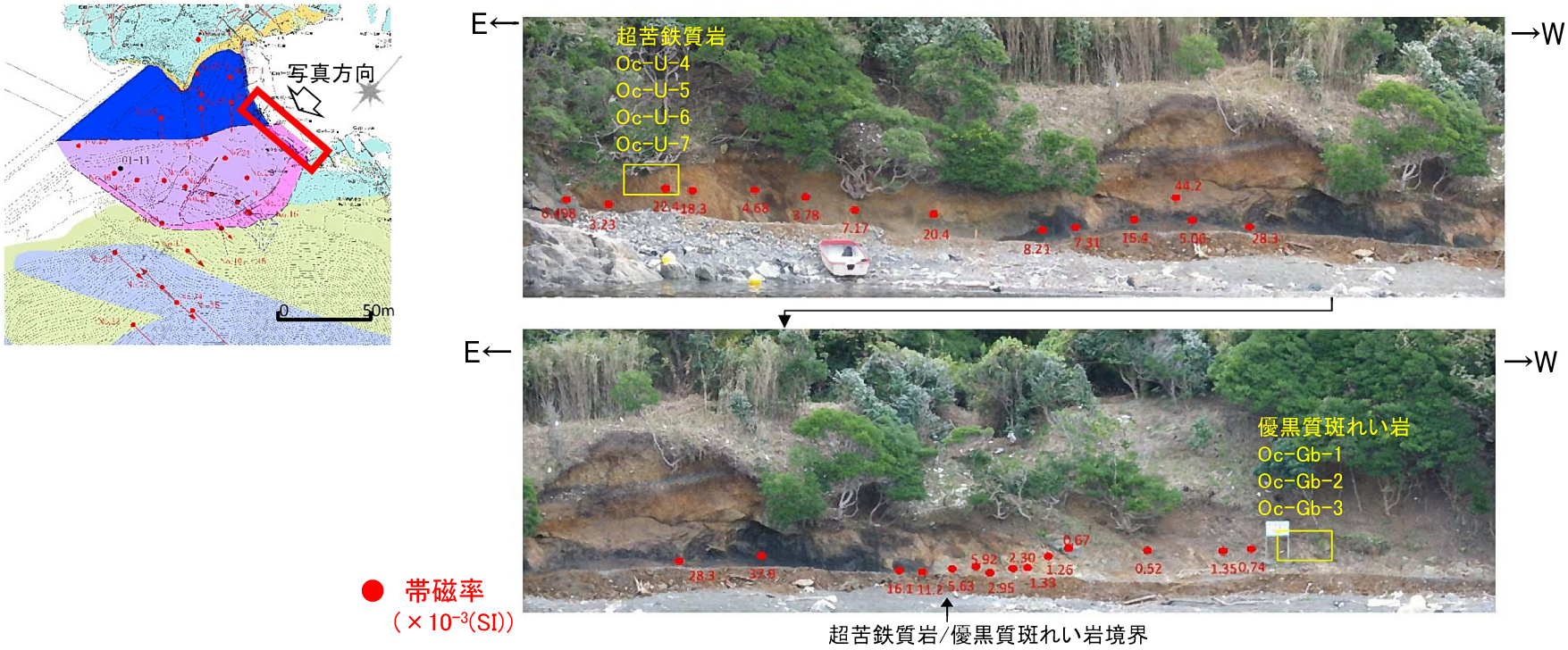


試料番号	ボーリング孔	深度 (m)	岩種	帯磁率 (×10⁻⁵(SI))	伏角 (°)	残留磁気強度 (×10⁻³(A/m))	Q値	残留磁気の方向
Br-Db-1	No. 27-4	28. 7	輝緑岩	57	9. 8	1. 9	0. 11	正帯磁
Br-Db-2	No. 27-4	24. 4	輝緑岩	60	10. 9	3. 3	0. 18	正帯磁
Br-Gb-3	No. 27-4	29. 1	優黒質斑れい岩	161	-14. 6	9. 2	0. 19	逆帯磁
Br-U-4	No. 27-4	54. 7	超苦鉄質岩	6307	-13. 3	4465. 7	2. 29	逆帯磁
Br-Gb-5	No. 27-2	81. 6	細粒斑れい岩	114	25. 9	5. 3	0. 16	正帯磁

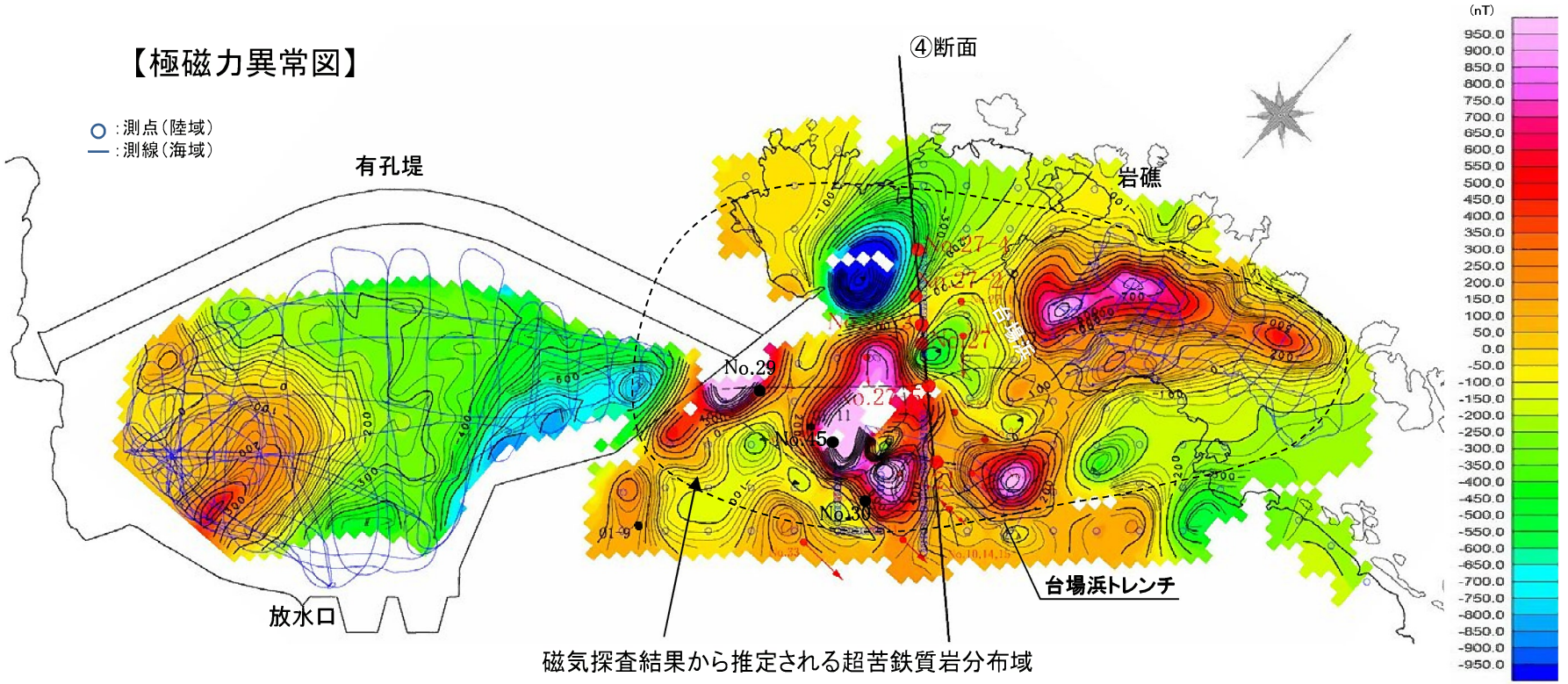
ボーリングコア試料のため方位復元が困難であり、偏角は測定不可

第1.2.3.3.16図(1)　台場浜付近残留磁気測定結果(1)



試料番号	岩種	帯磁率 (×10⁻⁵(SI))	偏角 (°)	伏角 (°)	残留磁気強度 (×10⁻³(A/m))	Q値	残留磁気の方向
Oc-Gb-1	優黒質斑れい岩	116	-0.88	56.42	6.5	0.15	正帯磁
Oc-Gb-2	優黒質斑れい岩	114	7.49	54.34	7.3	0.17	正帯磁
Oc-Gb-3	優黒質斑れい岩	97	42.29	28.35	5.1	0.14	正帯磁
Oc-U-4	超苦鉄質岩	2083	13.99	43.19	424.7	0.53	正帯磁
Oc-U-5	超苦鉄質岩	864	0.17	64.80	177.7	0.54	正帯磁
Oc-U-6	超苦鉄質岩	943	-1.05	63.62	195.2	0.53	正帯磁
Oc-U-7	超苦鉄質岩	1201	-17.94	61.25	238.2	0.52	正帯磁

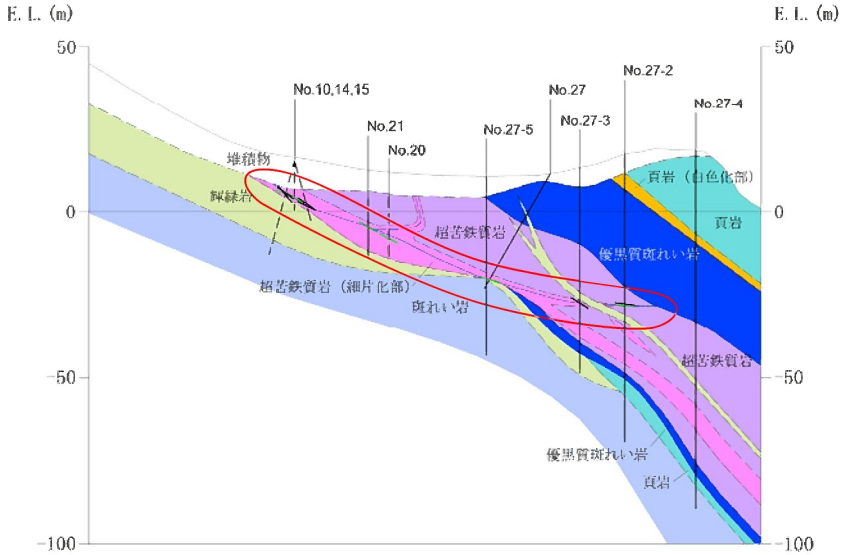
第1.2.3.3.16図(2)　台場浜付近残留磁気測定結果(2)



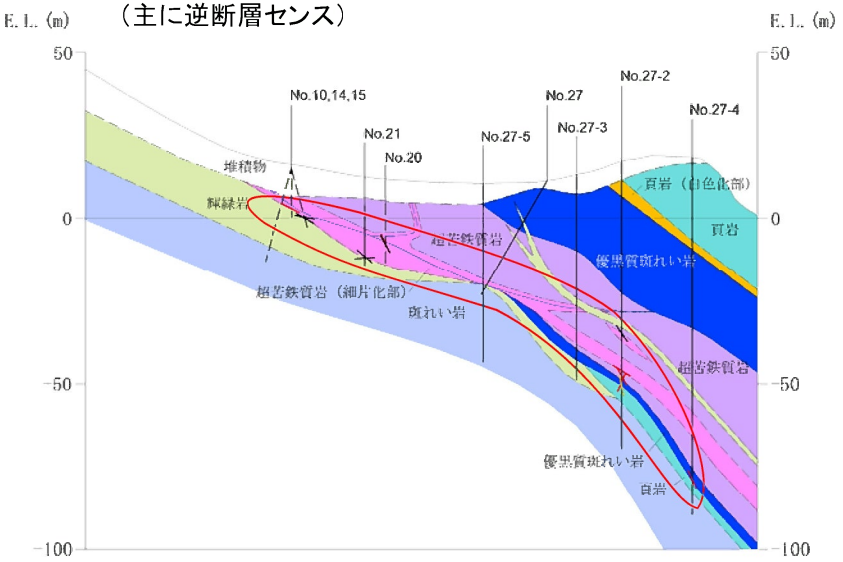
・台場浜トレンチ付近及び台場浜前面の入り江において強い正の磁気異常分布域が認められる。
　また、ボーリングNo.27-2、27-3孔付近に強い負の磁気異常分布域が認められる。
・台場浜北東側の岩礁付近は磁気異常が小さい。また、放水口前面では磁気異常が小さい。
・強い磁気異常源は帯磁率及び残留磁気の大きな超苦鉄質岩と考えられる。
・台場浜海岸で採取した超苦鉄質岩の残留磁気は正帯磁であり、台場浜に面した海域の正の磁気異常分布と調和的である。
・　No.27-4孔の深度55m付近で計測した超苦鉄質岩の残留磁気は逆帯磁であり、No.27-2、27-3孔付近の負の磁気異常分布と調和的である。
・台場浜トレンチ、No.29、30、45孔等では、地表付近で超苦鉄質岩を確認しており、これらの分布は正の磁気異常分布と調和的である。
　この付近の超苦鉄質岩は正帯磁である可能性が高い。

第1.2.3.3.17図　台場浜付近 磁気探査結果（極磁力異常図）

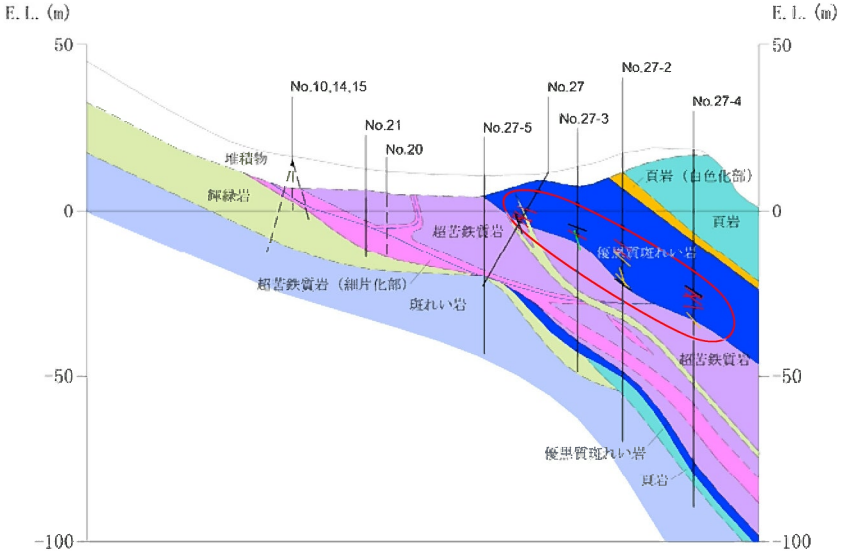
A. 超苦鉄質岩（細片化部）中の主に正断層センスの破砕部

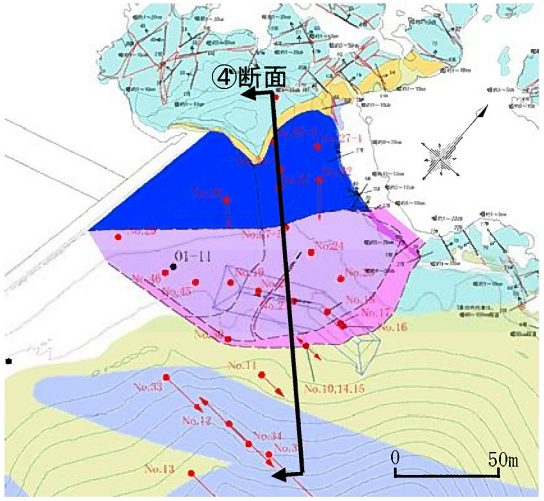


B.超苦鉄質岩下部の貫入の影響ゾーンで認められる破砕部
（主に逆断層センス）



C.優黒質斑れい岩中の破砕部

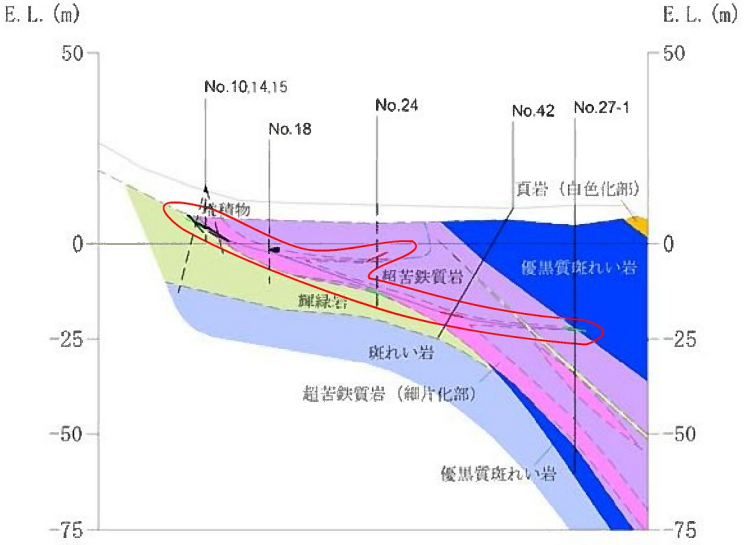




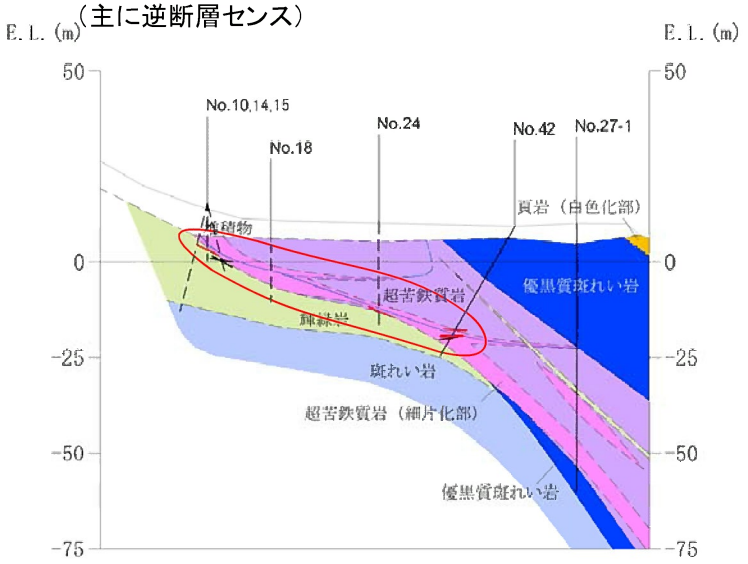
ボーリングで認められた破砕部（正断層センス）
ボーリングで認められた破砕部（逆断層センス）
ボーリングで認められた破砕部（横ずれ）
ボーリングで認められた破砕部（センス不明）
いずれも断面上のみかけの傾斜で図示

第1.2.3.3.18図(1)　台場浜の超苦鉄質岩周辺の破砕部の分類（④断面）

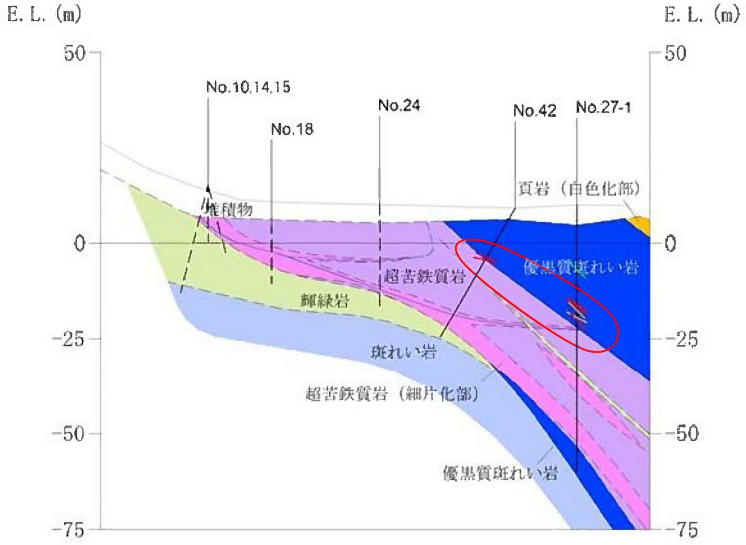
A. 超苦鉄質岩（細片化部）中の主に正断層センスの破砕部

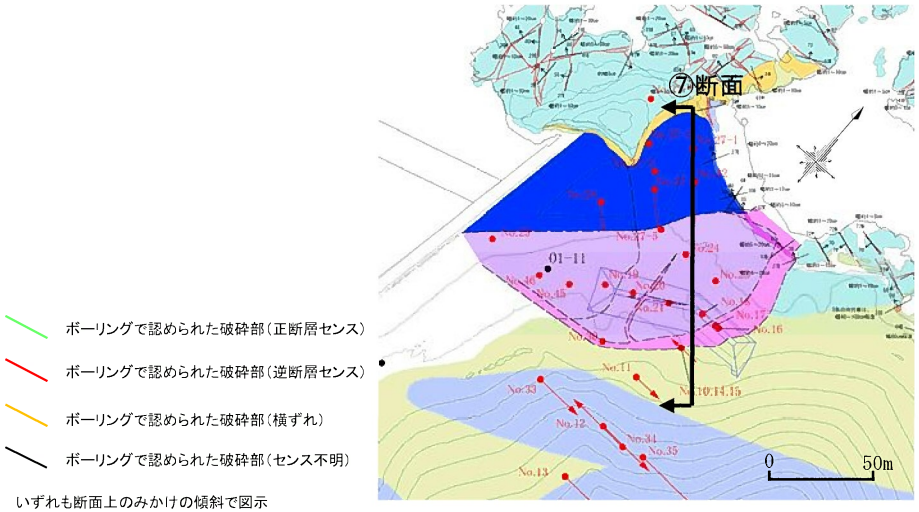


B.超苦鉄質岩下部の貫入の影響ゾーンで認められる破砕部
（主に逆断層センス）

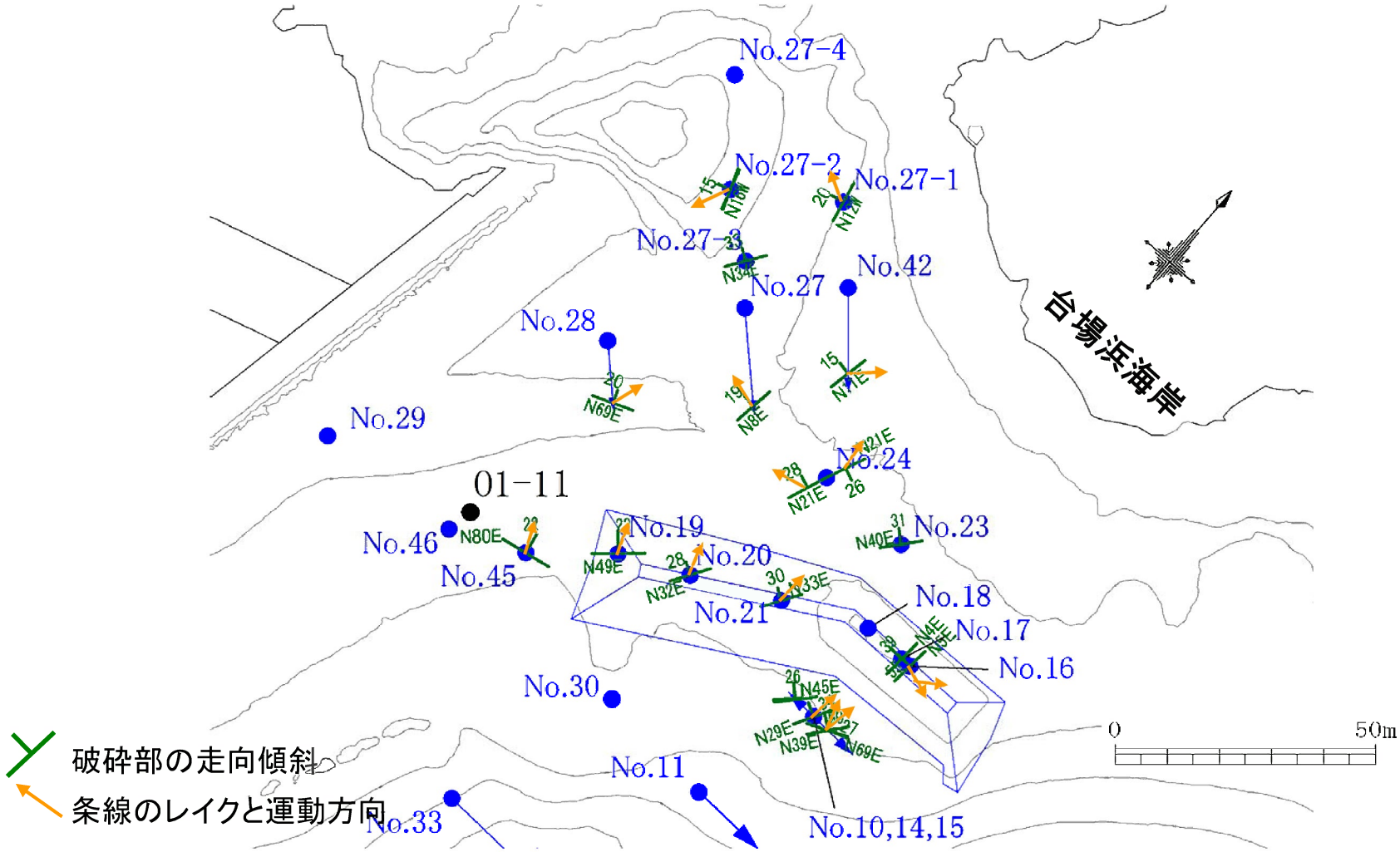


C.優黒質斑れい岩中の破砕部

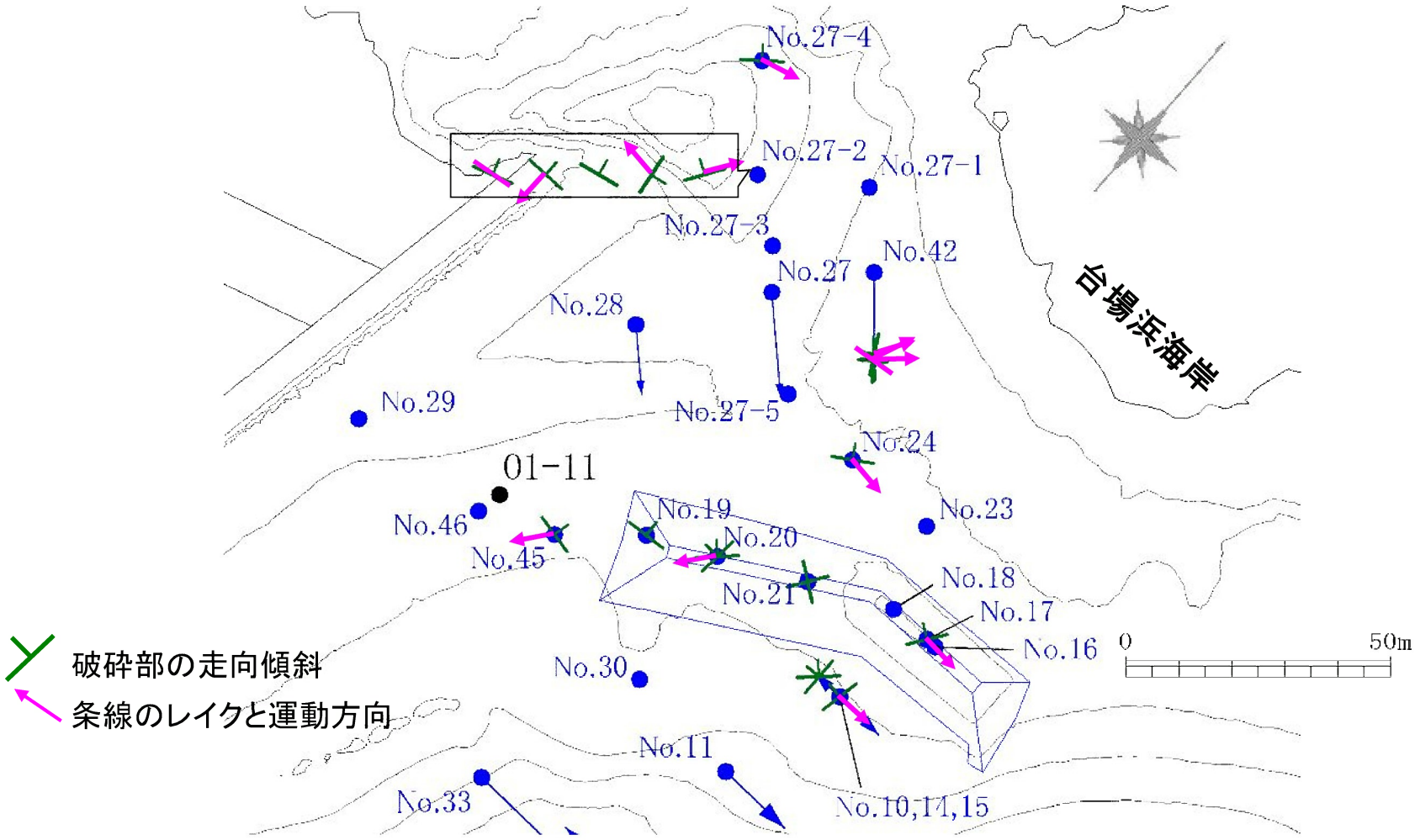




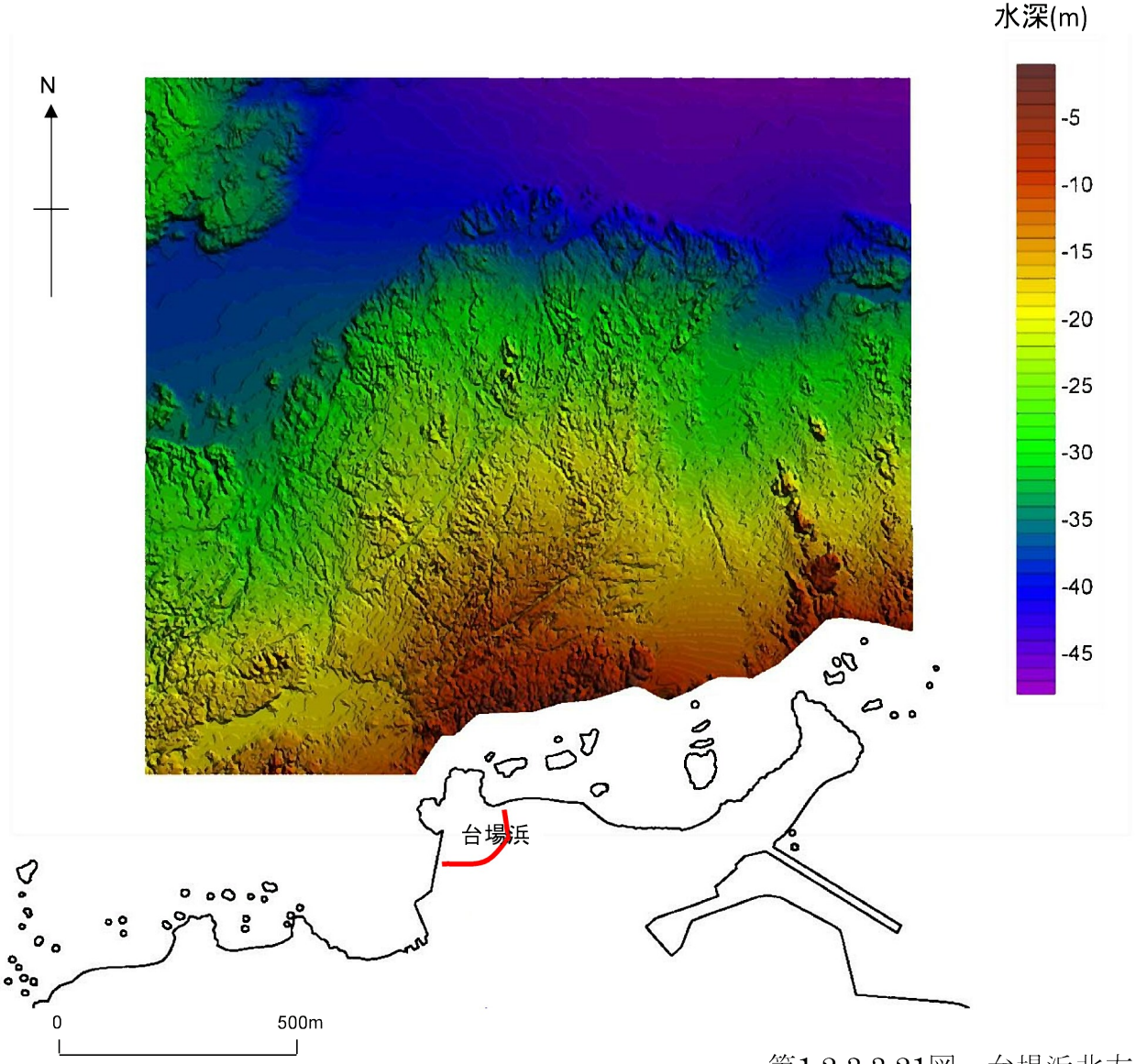
第1.2.3.3.18図(2)　台場浜の超苦鉄質岩周辺の破砕部の分類（⑦断面）



第1.2.3.3.19図　「A.超苦鉄質岩（細片化部）中の主に正断層センスの破砕部」の平面運動方向



第1.2.3.3.20図　「B.超苦鉄質岩下部の貫入の影響ゾーンで認められる破砕部（主に逆断層センス）」の平面運動方向



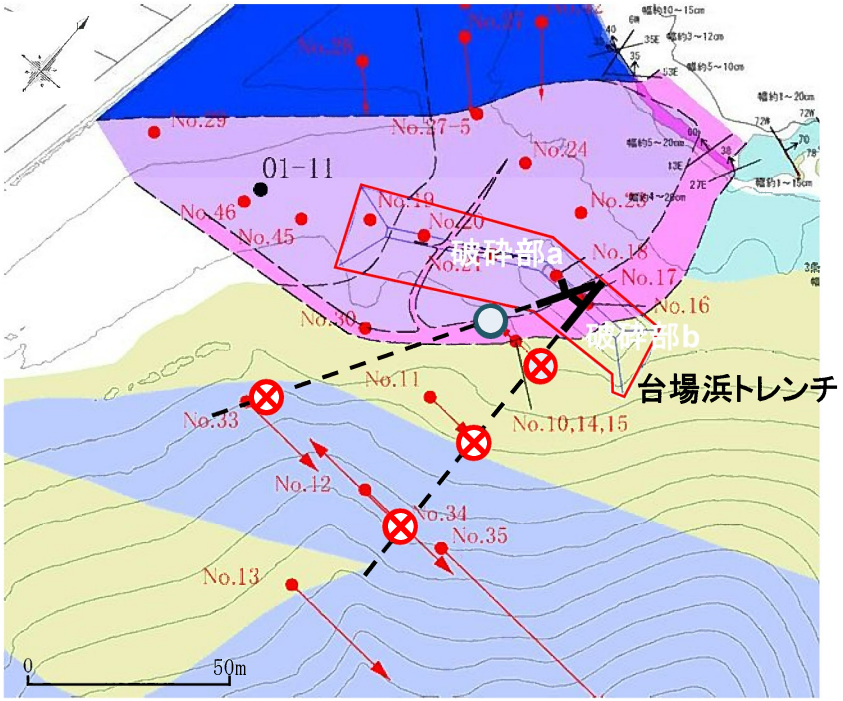
第1.2.3.3.21図　台場浜北方の海底地形調査結果

分類		破砕部の特徴	分布・活動性等に関する特徴	
			調査結果	評価
A	超苦鉄質岩（細片化部）中の主に正断層センスの破砕部	・主に正断層センス ・断層（テクトニック）としての特徴が認められず、低拘束圧下における破砕部と考えられる。	・ボーリング調査結果から破砕部の連続性を検討すると、延長部のNo.27-4孔には調和的な破砕部は無い。	・地下深部へは連続せず、超苦鉄質岩（細片化部）中にのみ局所的に分布する。
B	超苦鉄質岩下部の貫入の影響ゾーンで認められる破砕部（主に逆断層センス）	・主に逆断層センス ・破砕部付近は明瞭な複合面構造を有する。	・破砕部観察、条線観察結果から、各破砕部の運動方向は全体としては一様ではなく、粘土を伴わない破砕部も多い。	・全体が一つの断層面を成すものではなく、連続性に乏しい断層である可能性がある。 ・全体を1枚の断層面と仮定した場合には、ある広域応力場において全体が一様に活動したものではなく、局所的な運動によって活動したものと考えられる。
			・海底地形調査から、周囲の海底地形に変動地形は認められない。	・海底地形を変形させるような新しい活動は無い。
C	優黒質斑れい岩中の破砕部	・破砕部の走向は主にNE-SW	・海底地形調査から、北方海域の破砕部延長付近には、海底地形に変動地形は認められない。	・破砕部は沖合いまで延伸しない、もしくは海底地形を変形させるような新しい活動は無い。

これらはいずれも震源として考慮する活断層ではないと評価する。

第1.2.3.3.22図　台場浜の超苦鉄質岩周辺の破砕部の分類と評価

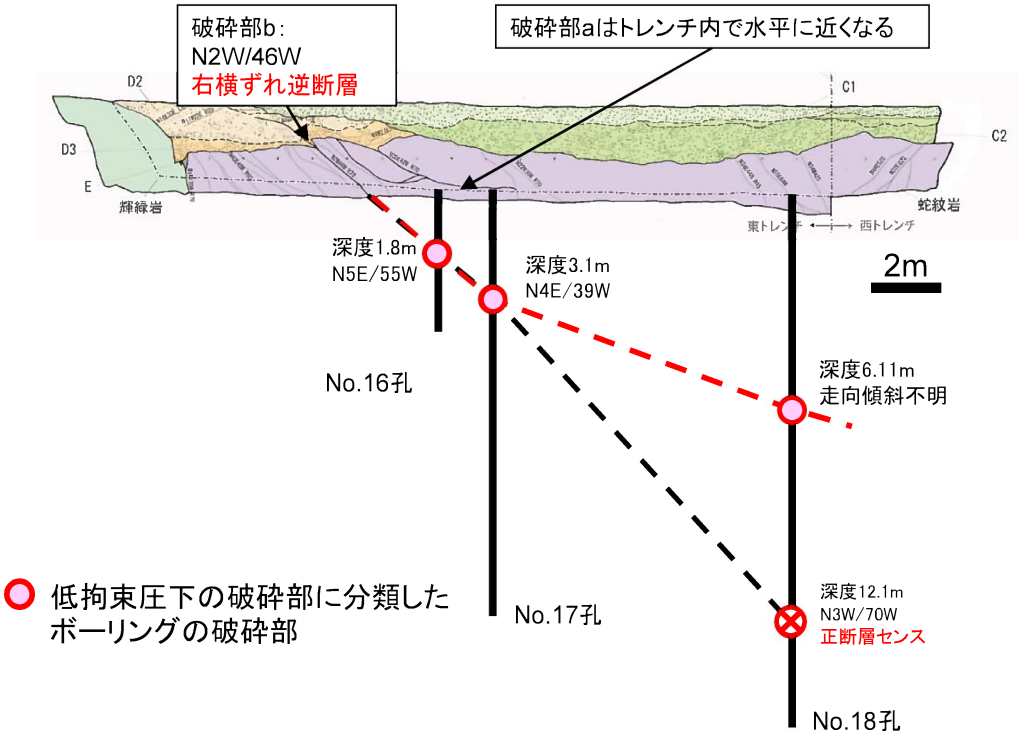
台場浜トレンチ破砕部a,bの平面分布に関する検討（南方方向）



トレンチで認められた破砕部の延長の可能性有り

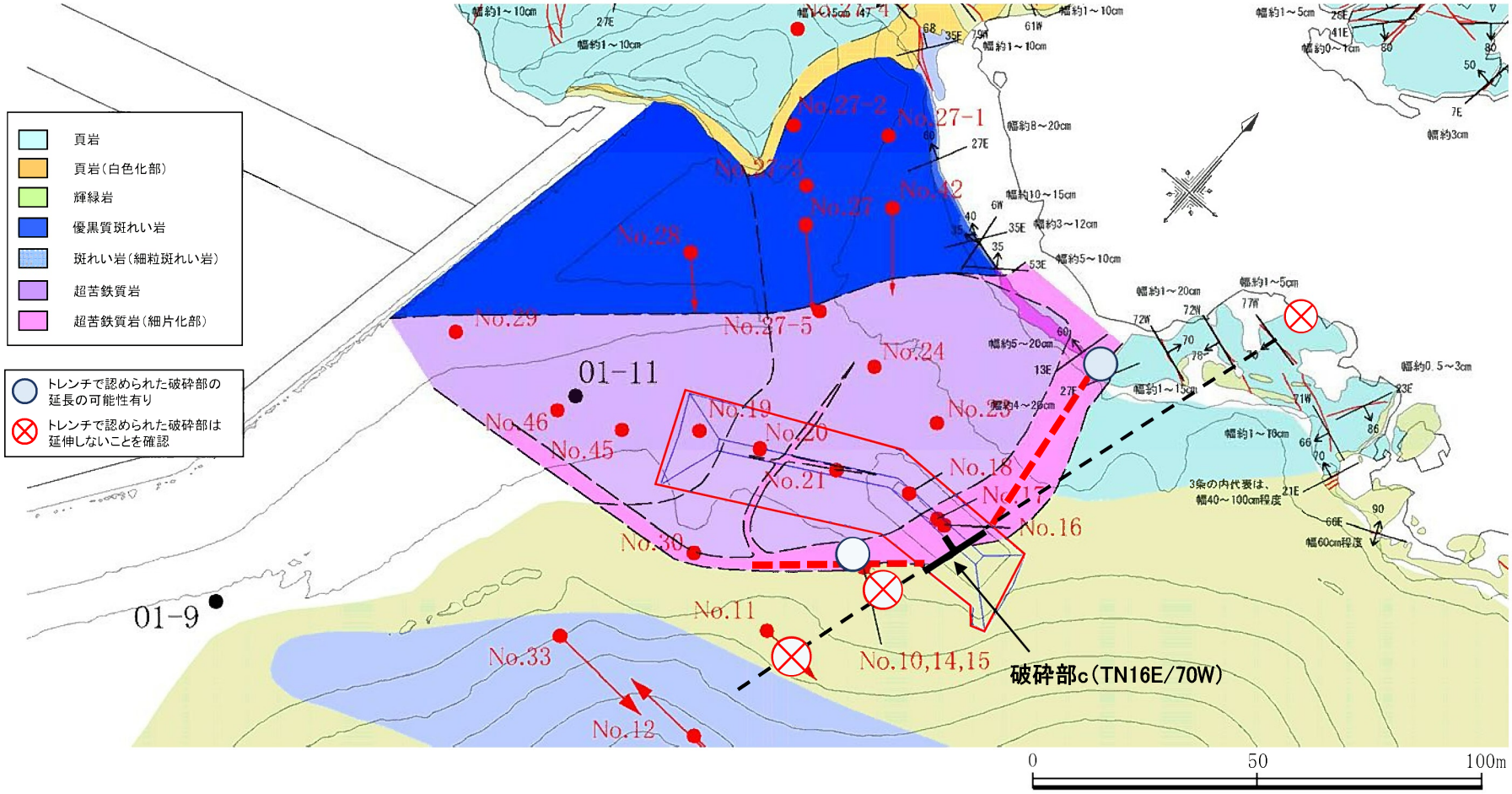
トレンチで認められた破砕部は延伸しないことを確認

台場浜トレンチ破砕部a,bの断面分布に関する検討（深部への延伸）



低拘束圧下の破砕部に分類したボーリングの破砕部

第1.2.3.3.23図　台場浜トレンチ破砕部a,b の連続性検討結果

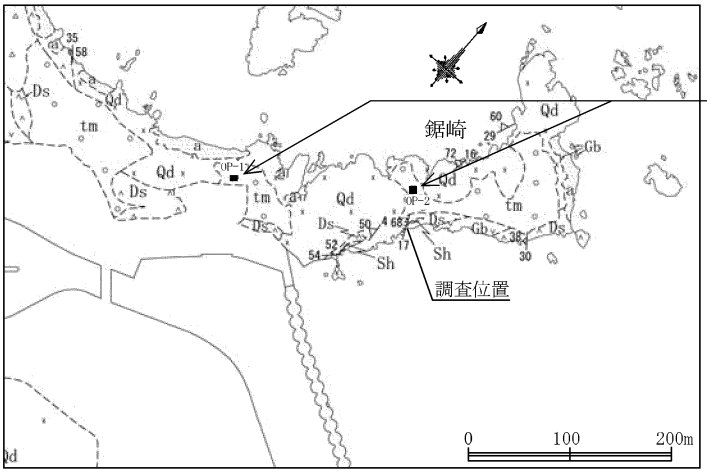


第1.2.3.3.24図　台場浜トレンチ破砕部c の連続性検討結果

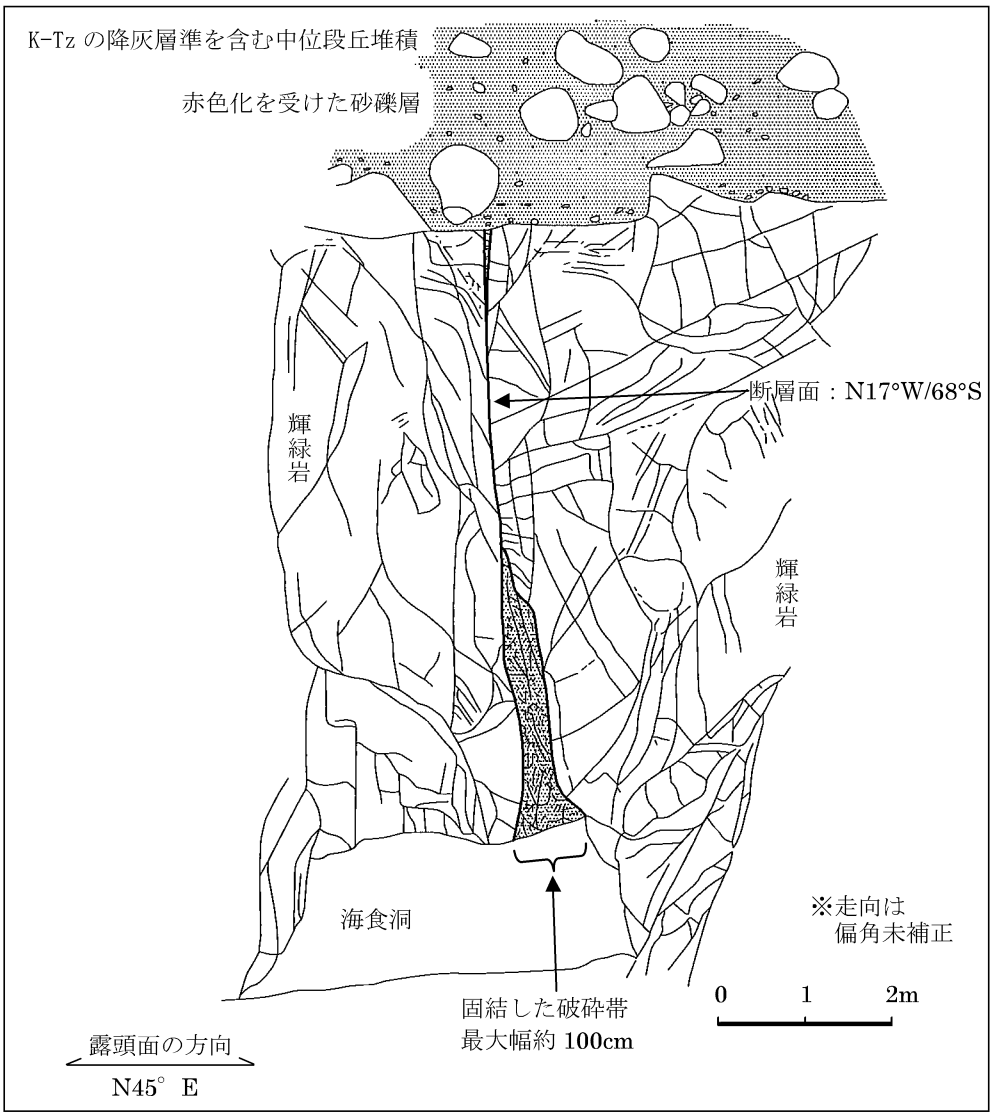
<table>
<tr><th>台場浜
トレンチの
破砕部</th><th>破砕部a, b</th><th>破砕部c</th></tr>
<tr><td>トレンチにおける
観察結果等</td><td>・破砕部a, bと西トレンチ底盤の破砕部は一対のもので地すべりによるものと考えられる。</td><td>・破砕部cは超苦鉄質岩と輝緑岩の境界付近の超苦鉄質岩中に分布し、E層堆積以降活動していないと考えられる。</td></tr>
<tr><td>平面分布</td><td>・直線的に南方へ延伸しない。</td><td>・直線的に延伸せず、湾曲して超苦鉄質岩と輝緑岩・頁岩の境界付近の超苦鉄質岩中に分布すると考えられる。
・ボーリング調査、地表踏査、磁気探査の結果から、超苦鉄質岩の平面分布域は限定的であり、破砕部cの平面分布も限定的であると考えられる。</td></tr>
<tr><td>断面分布</td><td>・最新活動時のせん断面は直線的に地下深部へ延伸しない。</td><td rowspan="2">・断面的には破砕部ｃが深部へ延伸する場合、
超苦鉄質岩周辺の破砕部の分類における
「A.超苦鉄質岩（細片化部）中の主に正断層センスの破砕部」
「B.超苦鉄質岩下部の貫入の影響ゾーンで認められる破砕部（主に逆断層センス）」
のいずれかに連続すると考えられるが、
A、Bいずれも震源として考慮する活断層ではないと評価。</td></tr>
<tr><td>超苦鉄質岩周辺の破砕部分類との関係</td><td>・超苦鉄質岩周辺の破砕部の分類における
「A.超苦鉄質岩（細片化部）中の主に正断層センスの破砕部」
の一部に繋がると考えられる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">変動地形</td><td colspan="2">・延長部付近の海底地形に変動地形は認められない。</td></tr>
<tr><td colspan="2">・文献には敷地内に活断層、リニアメントは示されていない。
・発電所建設以前の航空写真、また航空レーザー測量による地形図を用いた地形判読の結果、敷地内にリニアメントを含む変動地形は判読されない。</td></tr>
</table>

台場浜トレンチで認められた破砕部a、b、cは、いずれも震源として考慮する活断層ではないと評価する。

第1.2.3.3.25図　台場浜トレンチで認められた破砕部の評価



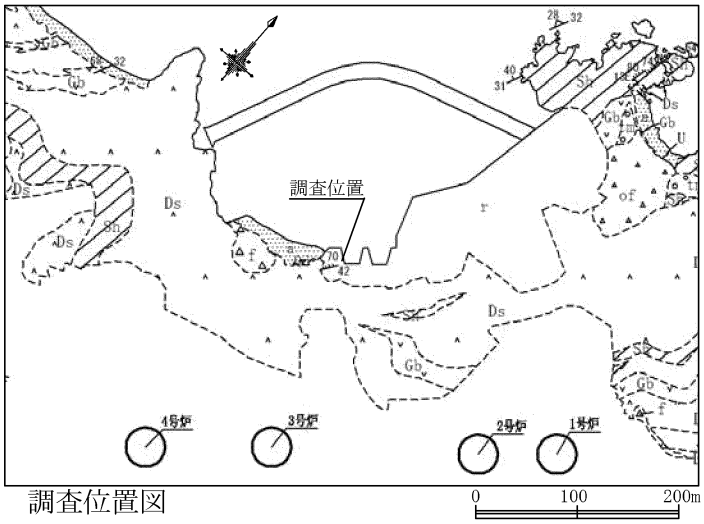
調査位置図



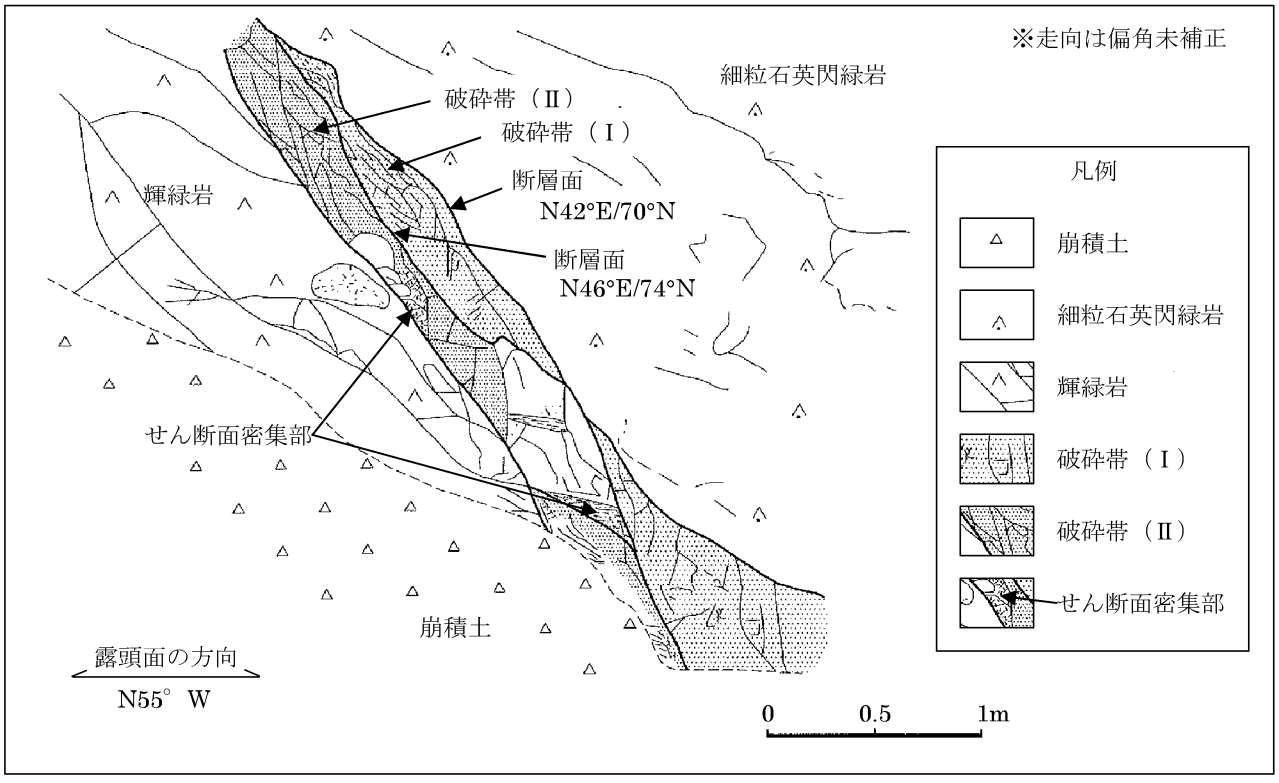
鋸崎海食洞上部の破砕帯

破砕帯は輝緑岩がやや強く破砕され、一部角礫化～細粒破砕物質化しており海食洞上部では最大幅約 1m 程度の部分もある。露頭上部に K-Tz の降灰層準を含む中位段丘堆積物があり、破砕帯はこれに変位を与えていない。

第1.2.3.3.26図　鋸崎海食洞上部の輝緑岩中の破砕帯 露頭スケッチ



調査位置図



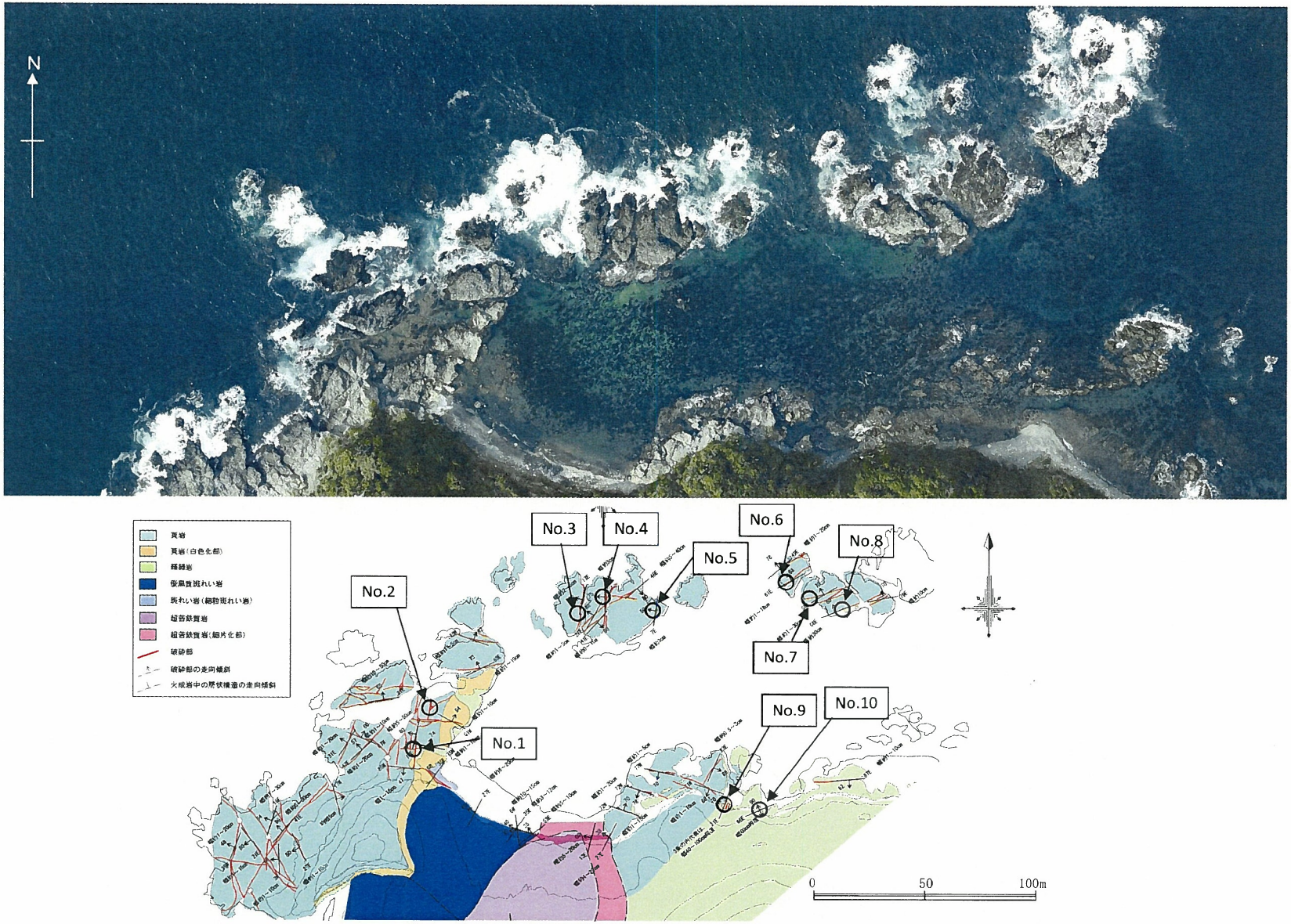
放水口西側の破砕帯

細粒石英閃緑岩と輝緑岩との境界部の固結した破砕帯。破砕帯の見かけの幅は約 1m。

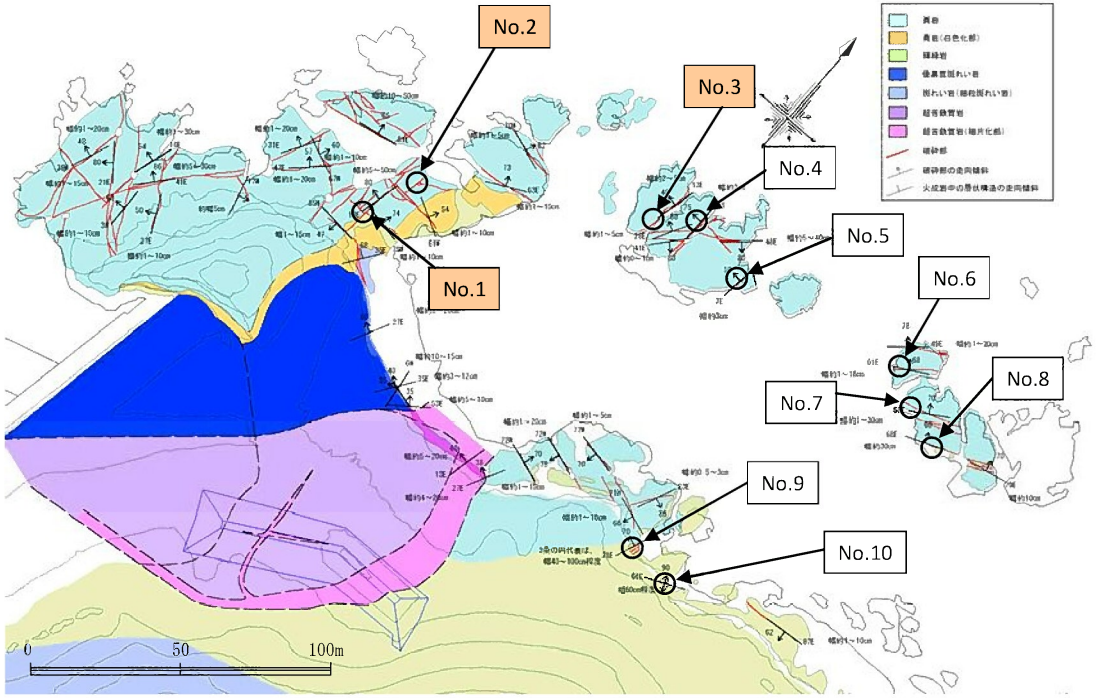
破砕帯（Ⅰ）：レンズ状に引き伸ばされた細粒石英閃緑岩からなる部分（幅 0.7m）。

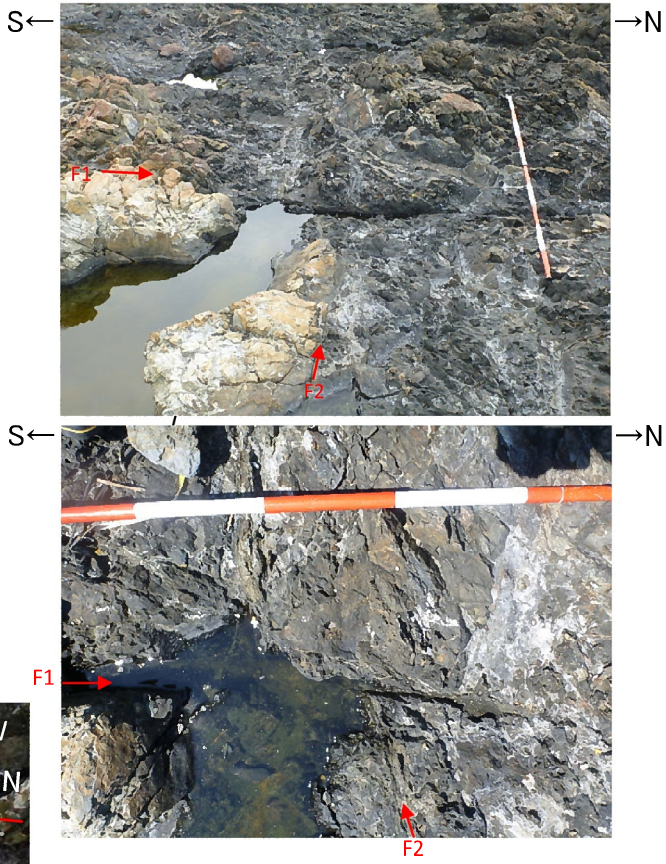
破砕帯（Ⅱ）：粘土基質～細片化した細粒石英閃緑岩からなる部分（幅 0.3m）。

第1.2.3.3.27図　放水口西側の細粒石英閃緑岩と輝緑岩との境界の破砕帯 露頭スケッチ

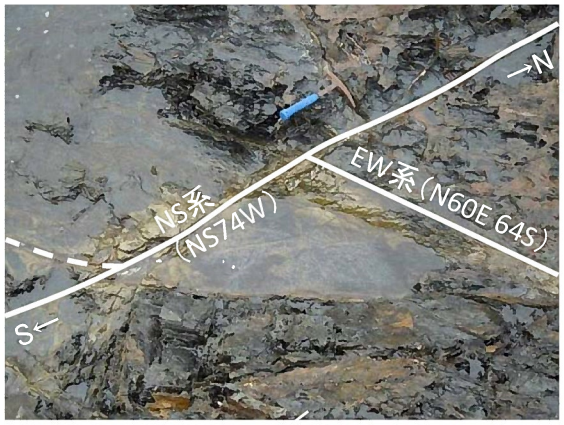


第1.2.3.3.28図(1)　台場浜岩礁付近の航空写真及びルートマップ

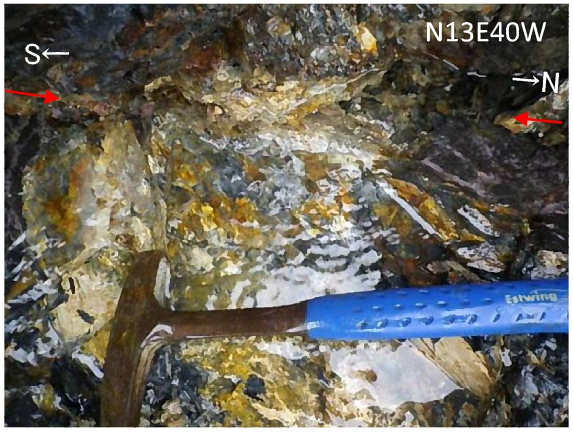




No.1（頁岩中の破砕帯）
F1（N13E80W）がF2（N81W76S）と
頁岩(白色化部)を23cm程度左横ずれ
させている。

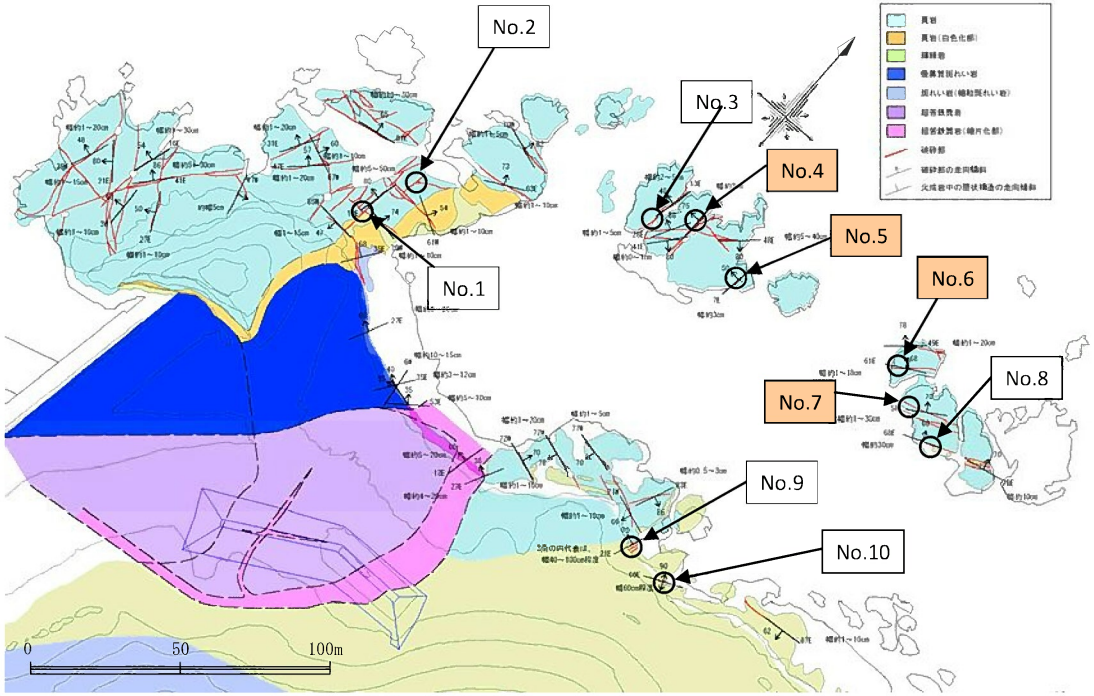


No.2（NS系に切られる頁岩中の破砕帯）



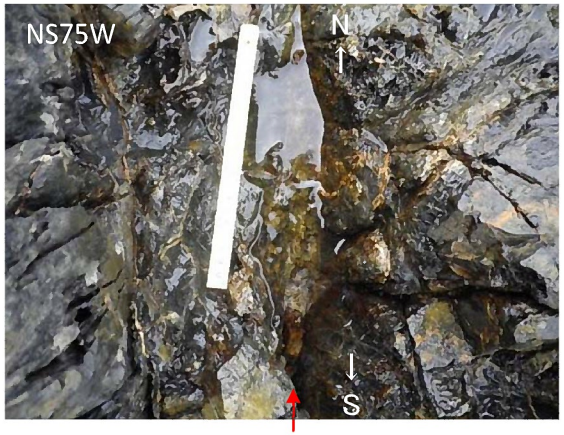
No.3（頁岩中の破砕帯）

第1.2.3.3.28図(2)　台場浜岩礁付近の地表踏査結果（その1）

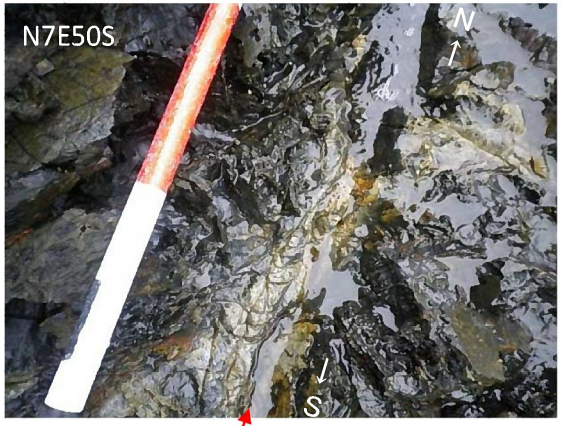




No.6（頁岩中の破砕帯）



No.4（頁岩中の破砕帯）

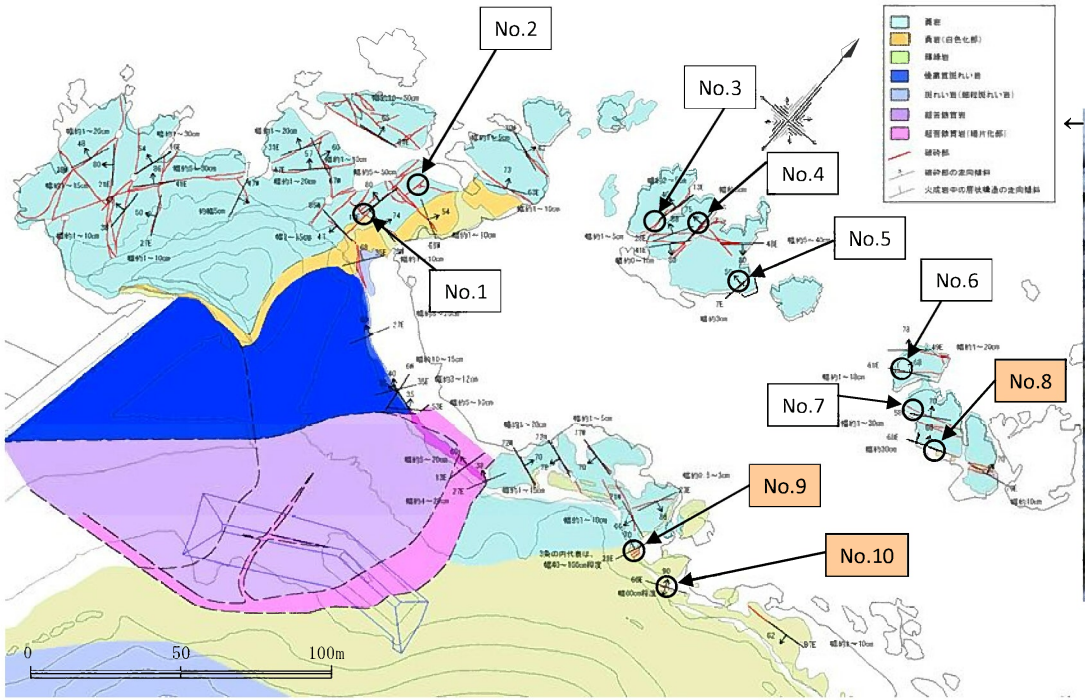


No.5（頁岩中の破砕帯）



No.7（頁岩中の破砕帯）

第1.2.3.3.28図(3)　台場浜岩礁付近の地表踏査結果（その2）





No.8（頁岩中の破砕帯）

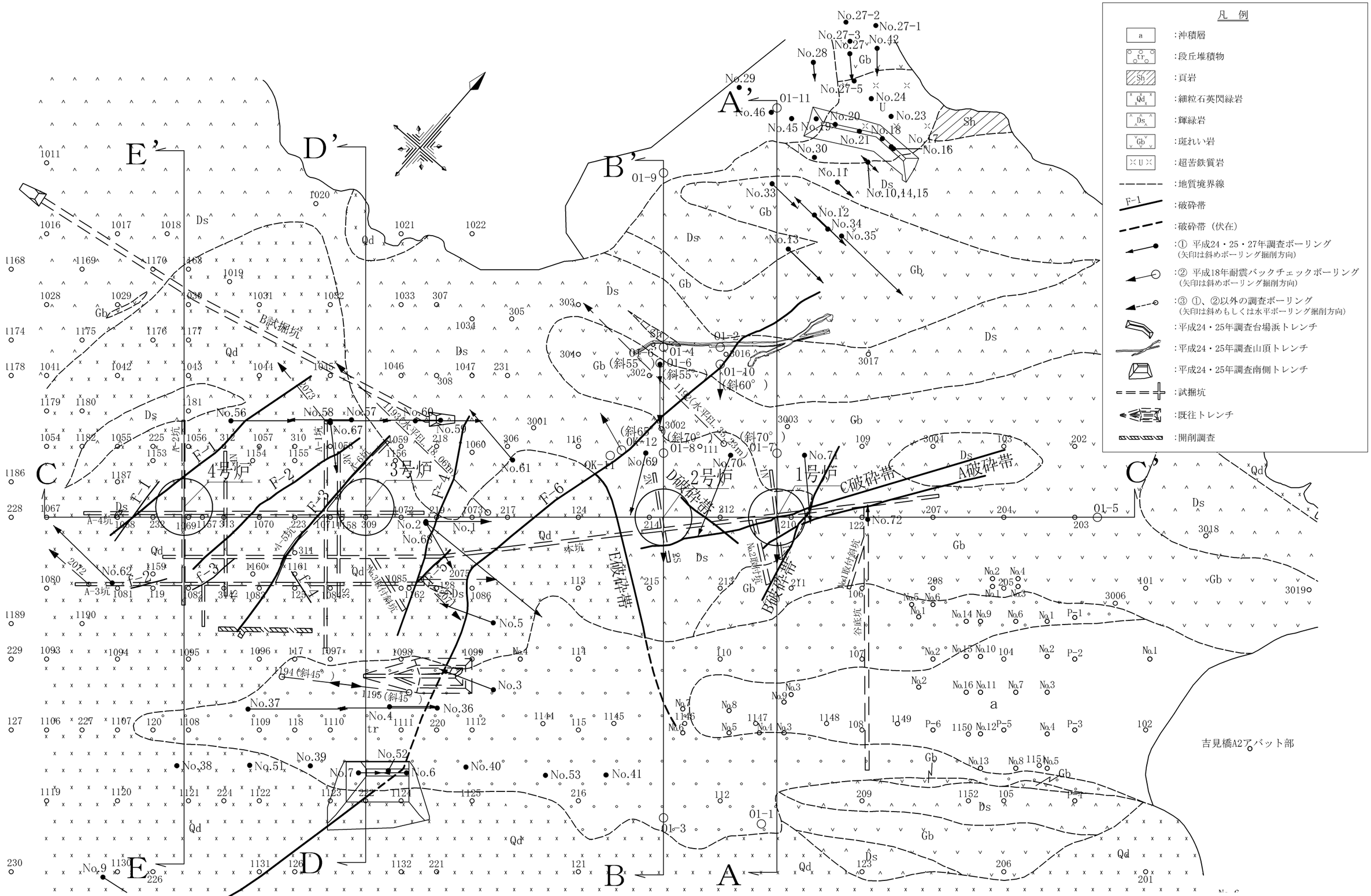


No.9（輝緑岩中の破砕帯）

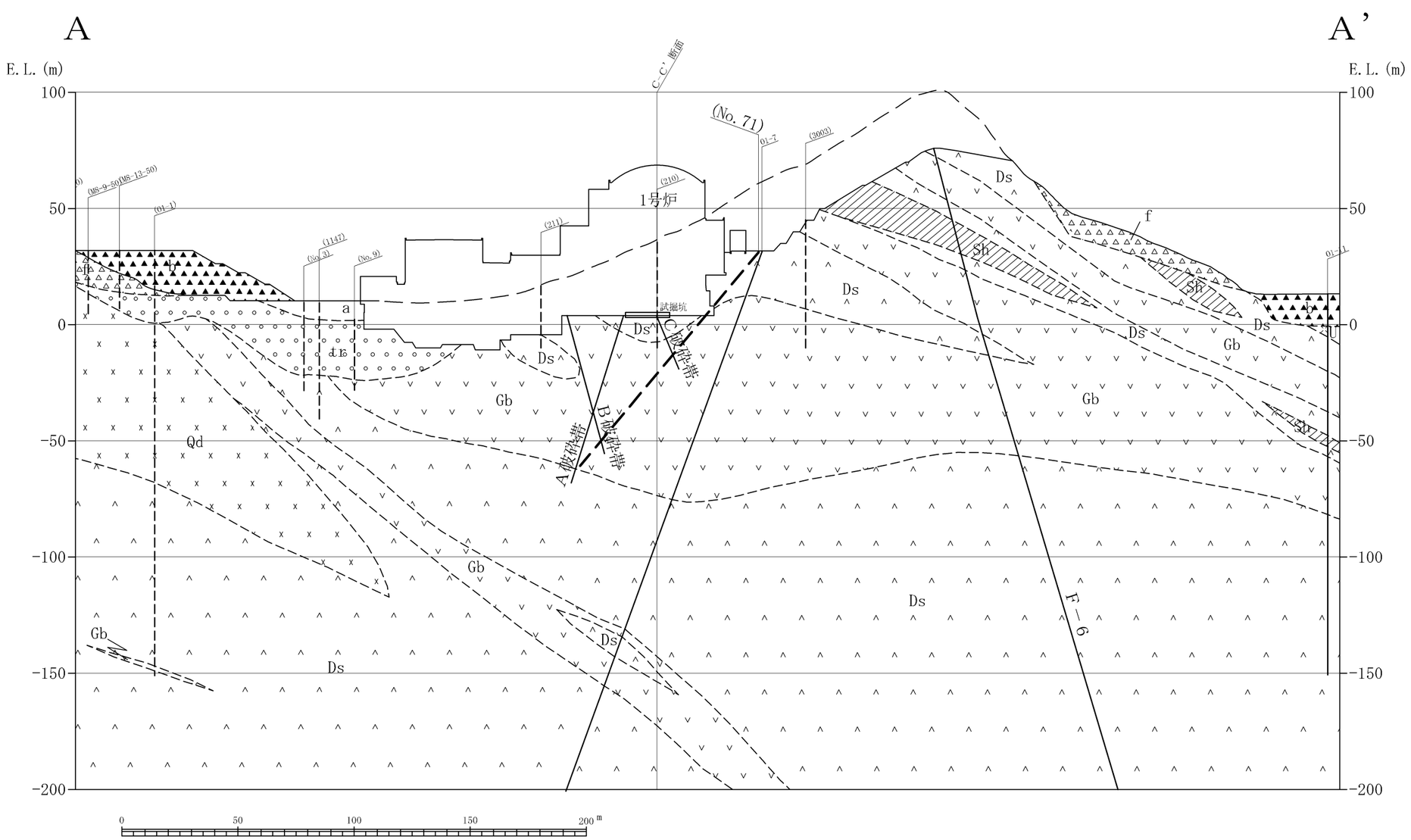


No.10（輝緑岩中の破砕帯）

第1.2.3.3.28図(4)　台場浜岩礁付近の地表踏査結果（その3）



第1.2.3.4.1図　水平地質断面図（E.L. +3.0m）



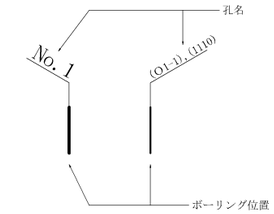
凡　例

地質区分

- b　盛土
- a　沖積層
- f　崖錐堆積物 新期扇状地堆積物
- tr　段丘堆積物
- Sh　頁岩
- Qd　細粒石英閃緑岩
- Ds　輝緑岩
- Gb　斑れい岩
- 旧地形線
- 地質境界線
- F－1　破砕帯
- 試掘坑

ボーリング

(①ボーリング)　(②,③ボーリング)

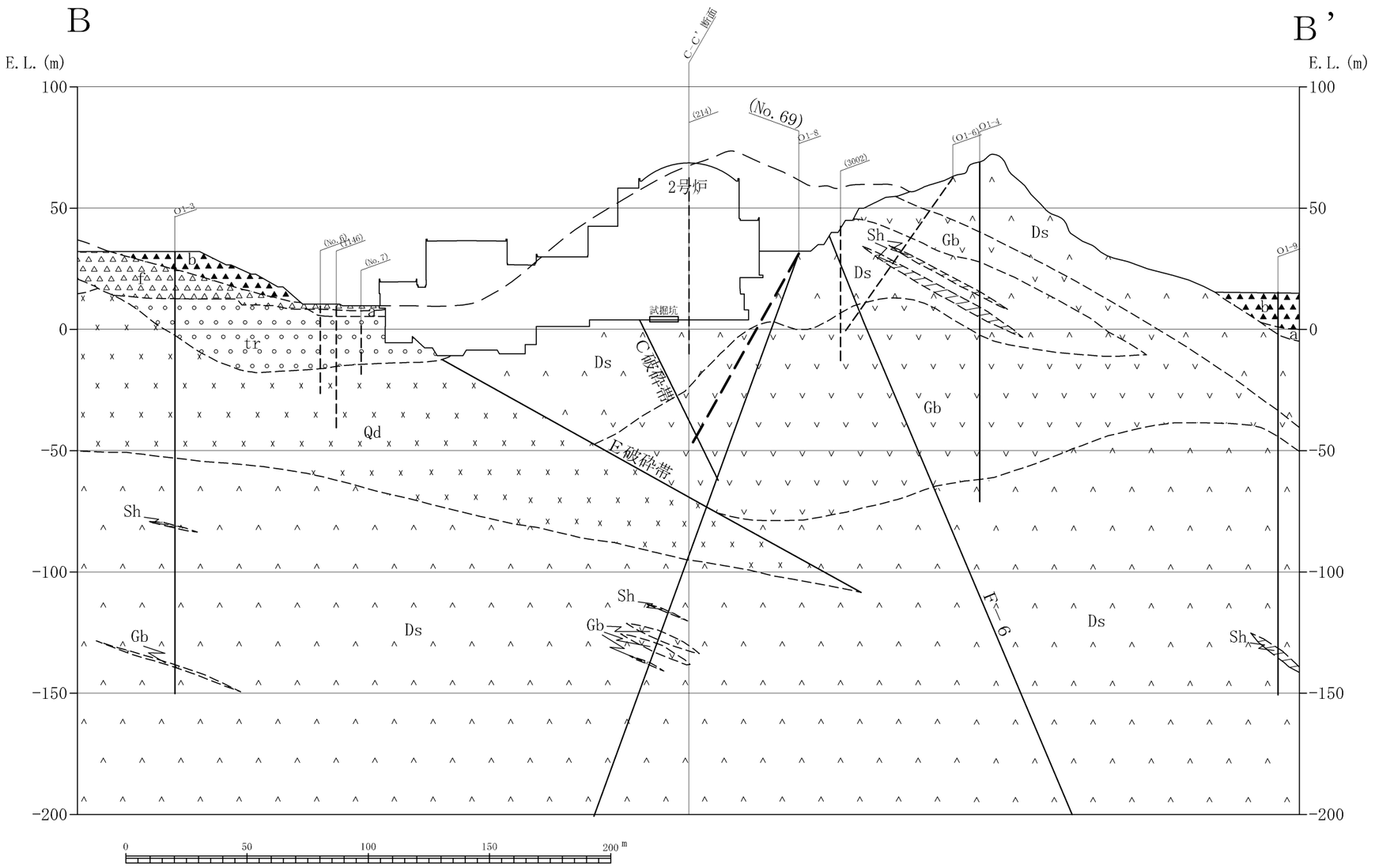


※投影表示しているボーリングは，ボーリング位置を破線で表示し，孔名に(　)を付す。

①　平成24・25・27年調査ボーリング
②　平成18年耐震バックチェックボーリング
③　①,②以外の調査ボーリング

※断面図作成位置は第1.2.3.4.1図に示す。

第1.2.3.4.2図(1)　地質鉛直断面図（A－A'断面図）



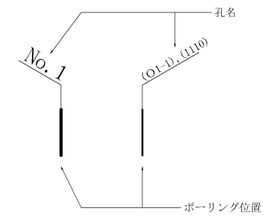
凡　例

地質区分

- b　盛土
- a　沖積層
- f　崖錐堆積物 新期扇状地堆積物
- tr　段丘堆積物
- Sh　頁岩
- Qd　細粒石英閃緑岩
- Ds　輝緑岩
- Gb　斑れい岩
- 旧地形線
- 地質境界線
- F－1　破砕帯
- 試掘坑

ボーリング

(①ボーリング)　(②, ③ボーリング)

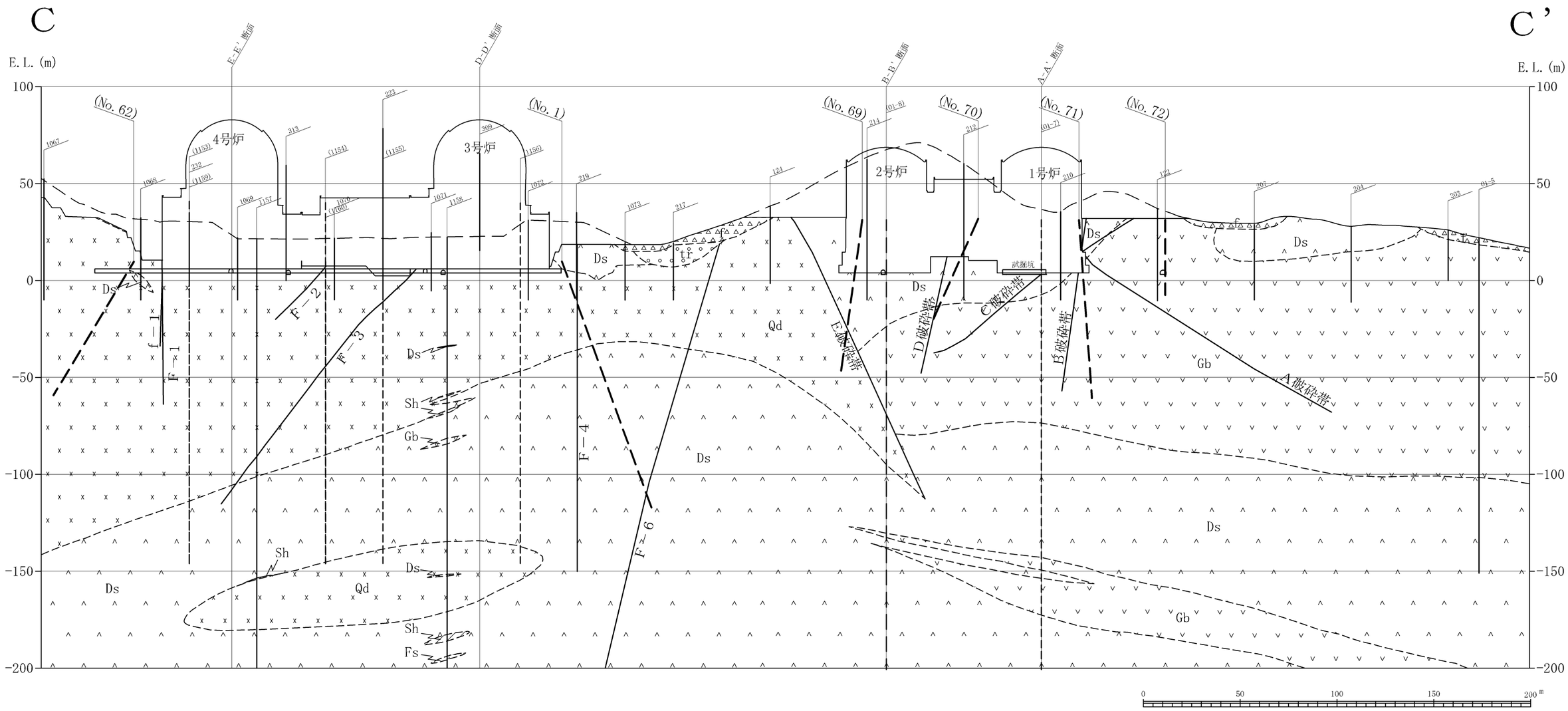


※投影表示しているボーリングは, ボーリング位置を破線で表示し, 孔名に(　)を付す。

① 平成24・25・27年調査ボーリング
② 平成18年耐震バックチェックボーリング
③ ①, ②以外の調査ボーリング

※断面図作成位置は第1.2.3.4.1図に示す。

第1.2.3.4.2図(2)　地質鉛直断面図（Ｂ－Ｂ'断面図）

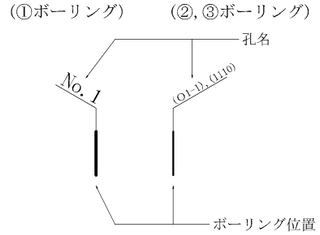


凡　例

盛土 (b)
崖錐堆積物 新期扇状地堆積物 (f)
段丘堆積物 (Lr)
頁岩 (Sh)
細粒石英閃緑岩 (Qd)
輝緑岩 (Ds)
斑れい岩 (Gb)
珪長岩 (Fs)
旧地形線
地質境界線
破砕帯 (F－1)
試掘坑

ボーリング

(①ボーリング)　(②,③ボーリング)

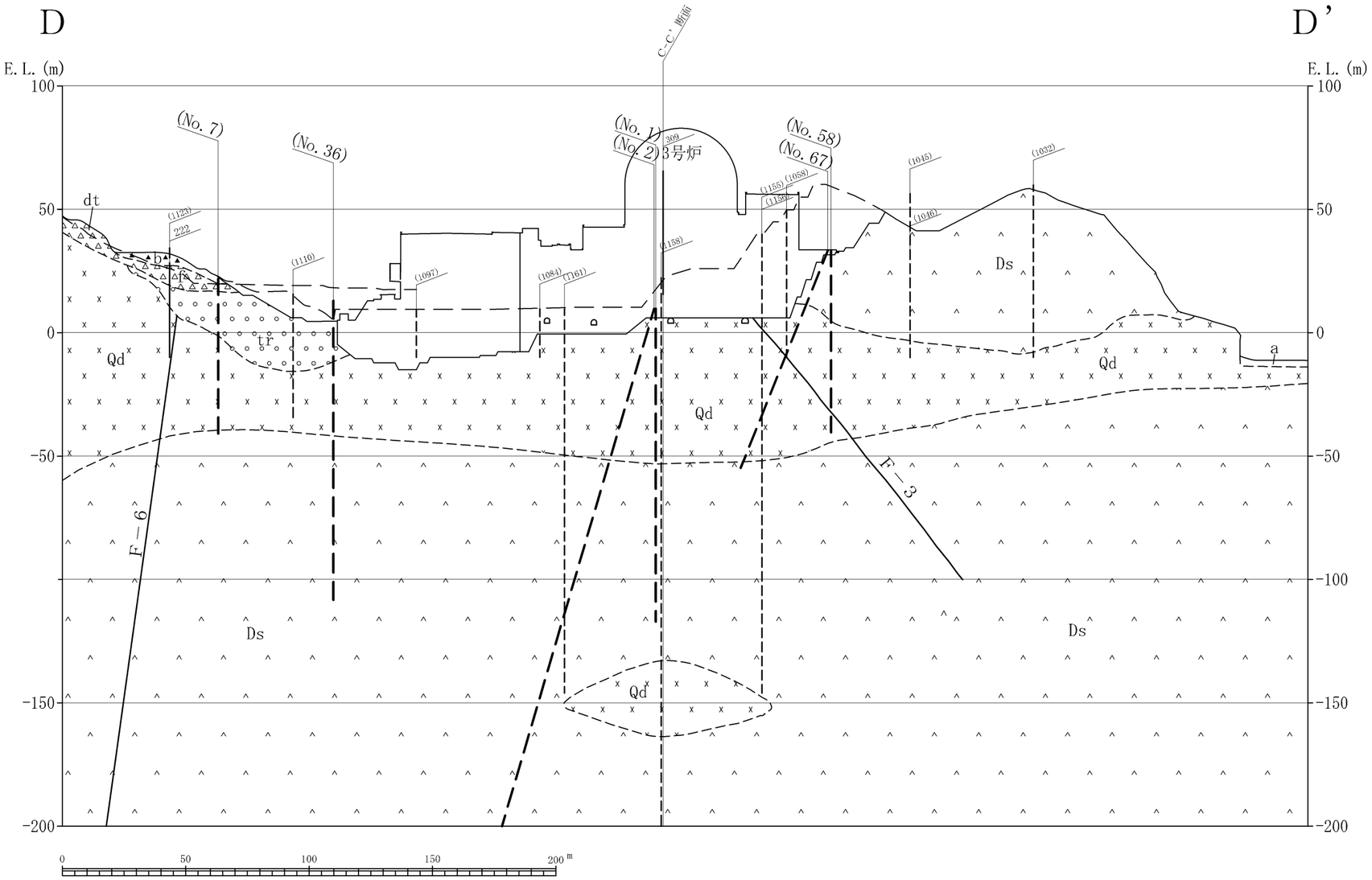


※投影表示しているボーリングは，ボーリング位置を破線で表示し，孔名に(　)を付す。

① 平成24・25・27年調査ボーリング
② 平成18年耐震バックチェックボーリング
③ ①,②以外の調査ボーリング

※断面図作成位置は第1.2.3.4.1図に示す。

第1.2.3.4.2図(3)　地質鉛直断面図（Ｃ－Ｃ'断面図）



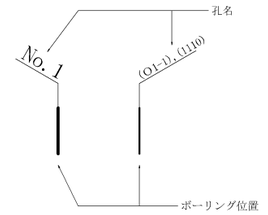
凡　例

地質区分

- b　盛土
- a　沖積層
- f　崖錐堆積物 新期扇状地堆積物
- tr　段丘堆積物
- Qd　細粒石英閃緑岩
- Ds　輝緑岩
- 旧地形線
- 地質境界線
- F−1　破砕帯
- 試掘坑

ボーリング

(①ボーリング)　(②,③ボーリング)

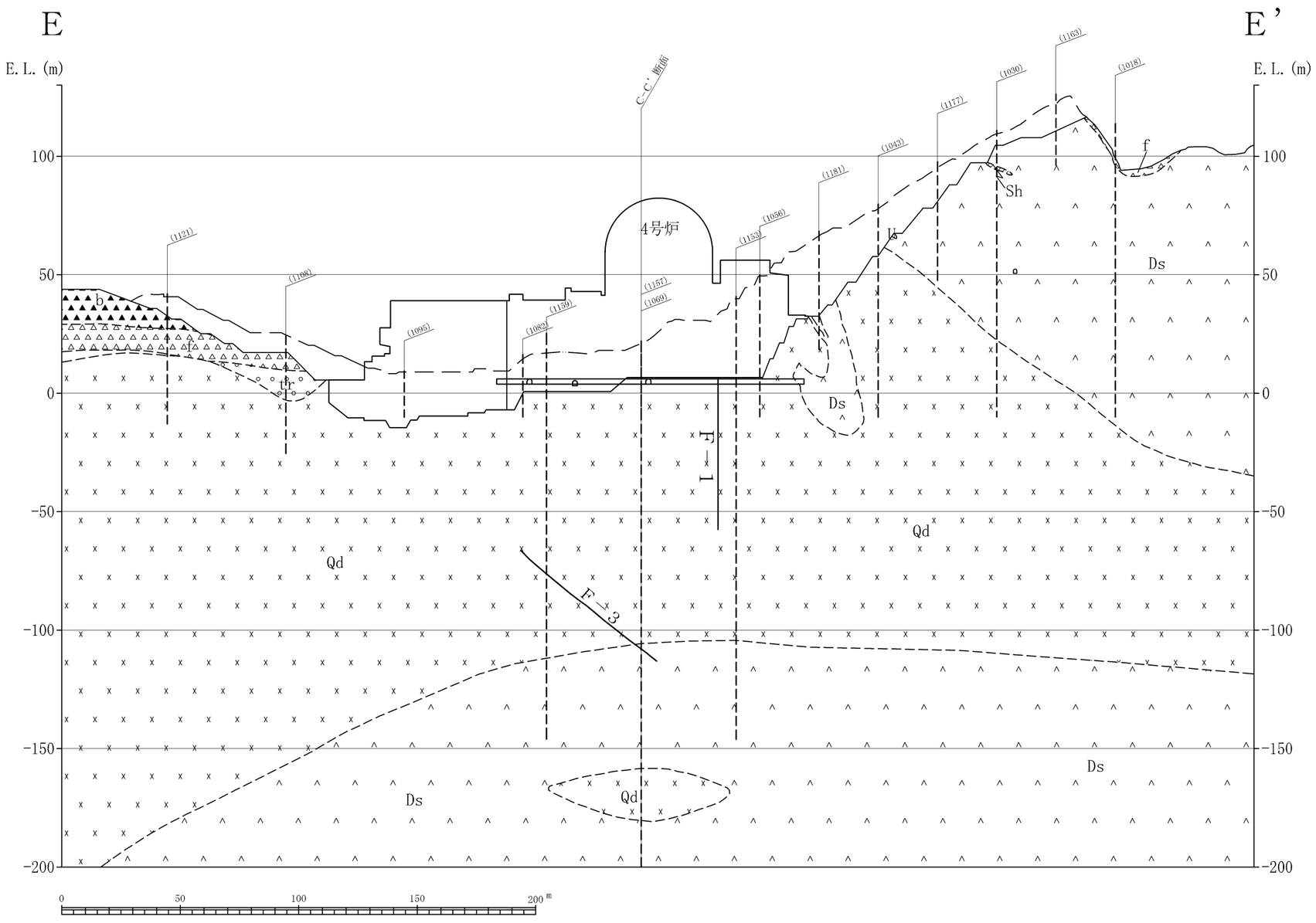


※投影表示しているボーリングは，ボーリング位置を破線で表示し，孔名に(　)を付す。

① 平成24・25・27年調査ボーリング
② 平成18年耐震バックチェックボーリング
③ ①,②以外の調査ボーリング

※断面図作成位置は第1.2.3.4.1図に示す。

第1.2.3.4.2図(4)　地質鉛直断面図（D－D'断面図）



凡　例

地質区分

- b　盛土
- f　崖錐堆積物 新期扇状地堆積物
- tr　段丘堆積物
- Sh　頁岩
- Qd　細粒石英閃緑岩
- Ds　輝緑岩
- U　超苦鉄質岩

旧地形線

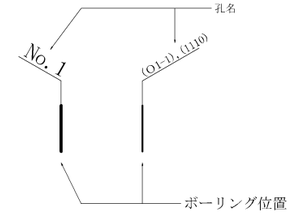
地質境界線

F－1　破砕帯

試掘坑

ボーリング

(①ボーリング)　(②,③ボーリング)

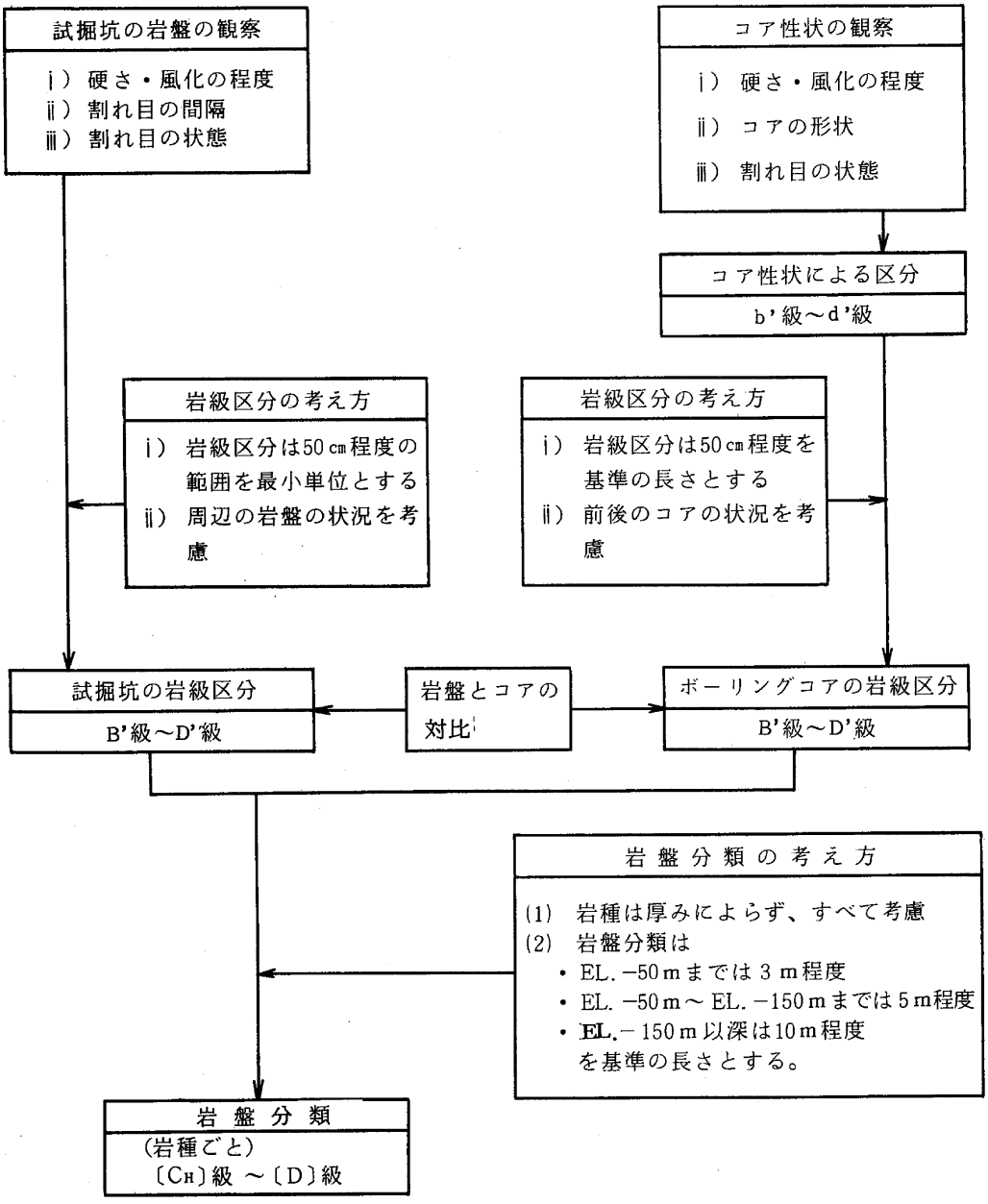


※投影表示しているボーリングは，ボーリング位置を破線で表示し，孔名に(　)を付す。

① 平成24・25・27年調査ボーリング
② 平成18年耐震バックチェックボーリング
③ ①,②以外の調査ボーリング

※断面図作成位置は第1.2.3.4.1図に示す。

第1.2.3.4.2図(5)　地質鉛直断面図（Ｅ－Ｅ'断面図）



第1.2.3.4.3図　岩盤分類の考え方のフロー

【原子炉基礎岩盤スケッチを用いた破砕帯の幅と長さの関係に関する検討結果のまとめ】
・幅10cm以上の破砕帯の最大長さは、100m以上になりうる。
・幅3cm以下の破砕帯の最大長さは50m未満。
・幅3cmを超え、10cm未満の破砕帯の最大長さは100m未満。

【原子炉基礎岩盤スケッチを用いた破砕帯の切り切られ関係に関する検討結果】
(1)3，4号炉側(細粒石英閃緑岩)
・N－S走向の破砕帯は連続性が高く、NE－SW走向の破砕帯は連続性に乏しい。
・NW－SE走向、E－W走向の破砕帯は、一部で連続性が高い場合が認められるが、その分布はN－S走向の破砕帯に規制されている。
・F－1～F－4、F－6破砕帯は、N－S走向で100m以上である。
(2)1，2号炉側(輝緑岩)
・NE－SW走向とN－S走向の破砕帯の連続性が高い。

【大飯発電所　敷地の破砕帯の特徴】

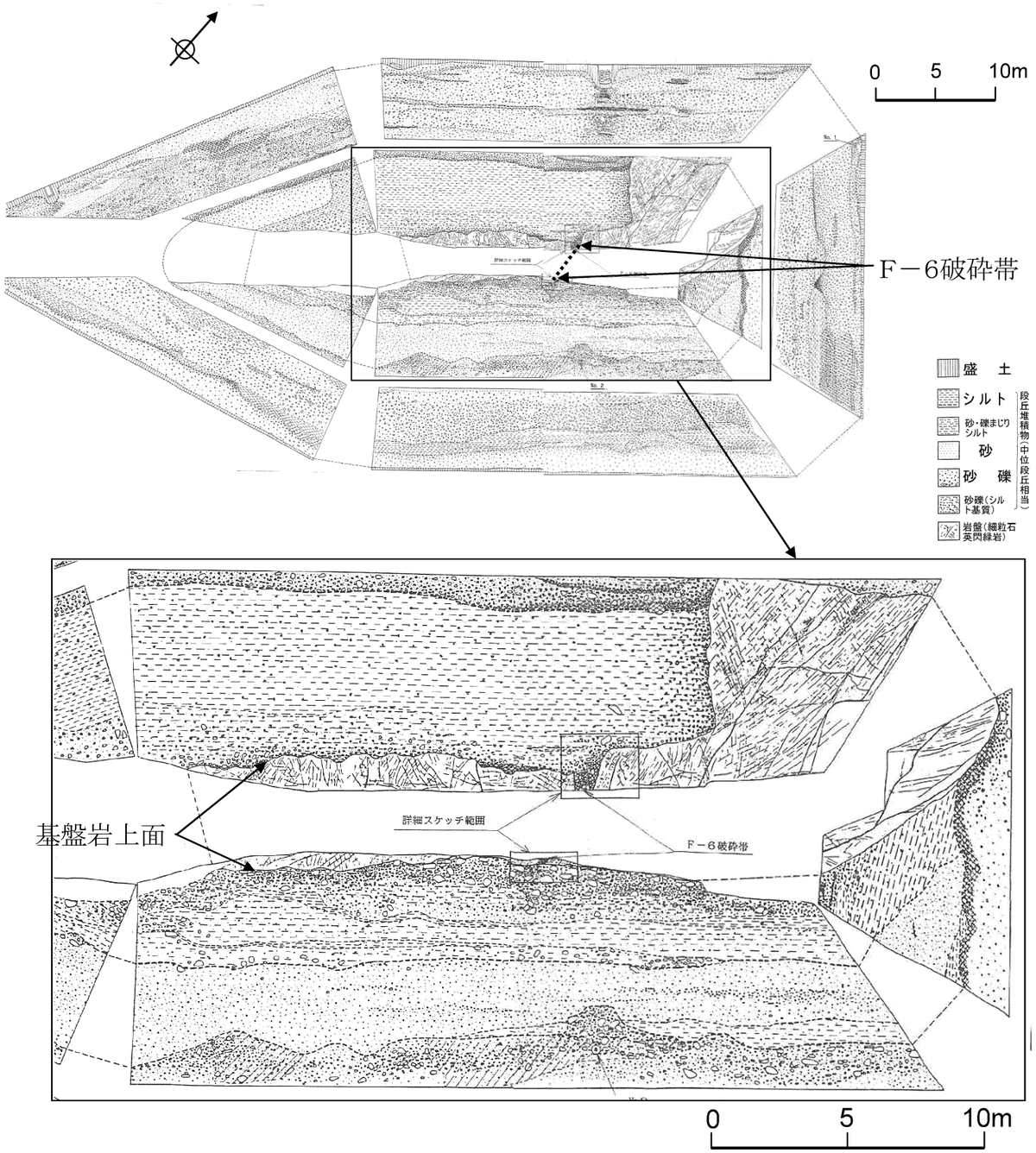
3，4号炉側(細粒石英閃緑岩)

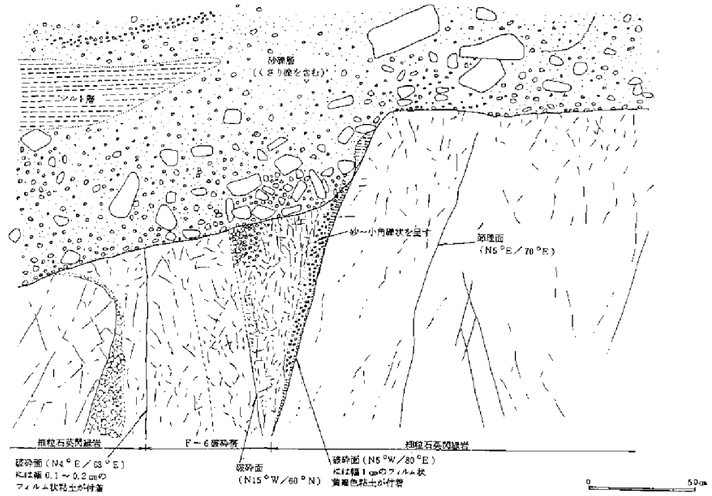
走向＼破砕帯幅	10cm以上	3cm超～10cm未満	3cm以下
N－S	100m以上	100m未満	50m未満
NW－SE E－W NE－SW	100m未満	100m未満	50m未満

1，2号炉側(輝緑岩)

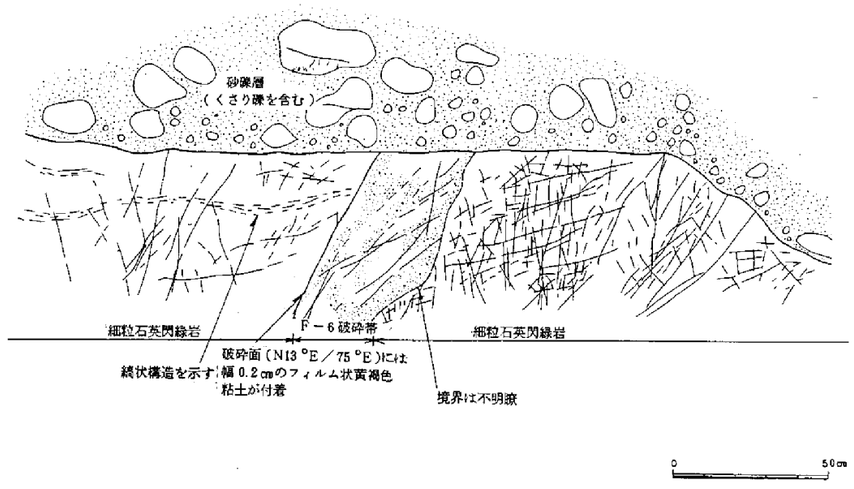
走向＼破砕帯幅	10cm以上	3cm超～10cm未満	3cm以下
N－S NE－SW	100m以上	100m未満	50m未満
NW－SE E－W	100m未満	100m未満	50m未満

第1.2.3.4.4図　大飯発電所敷地内破砕帯の特徴



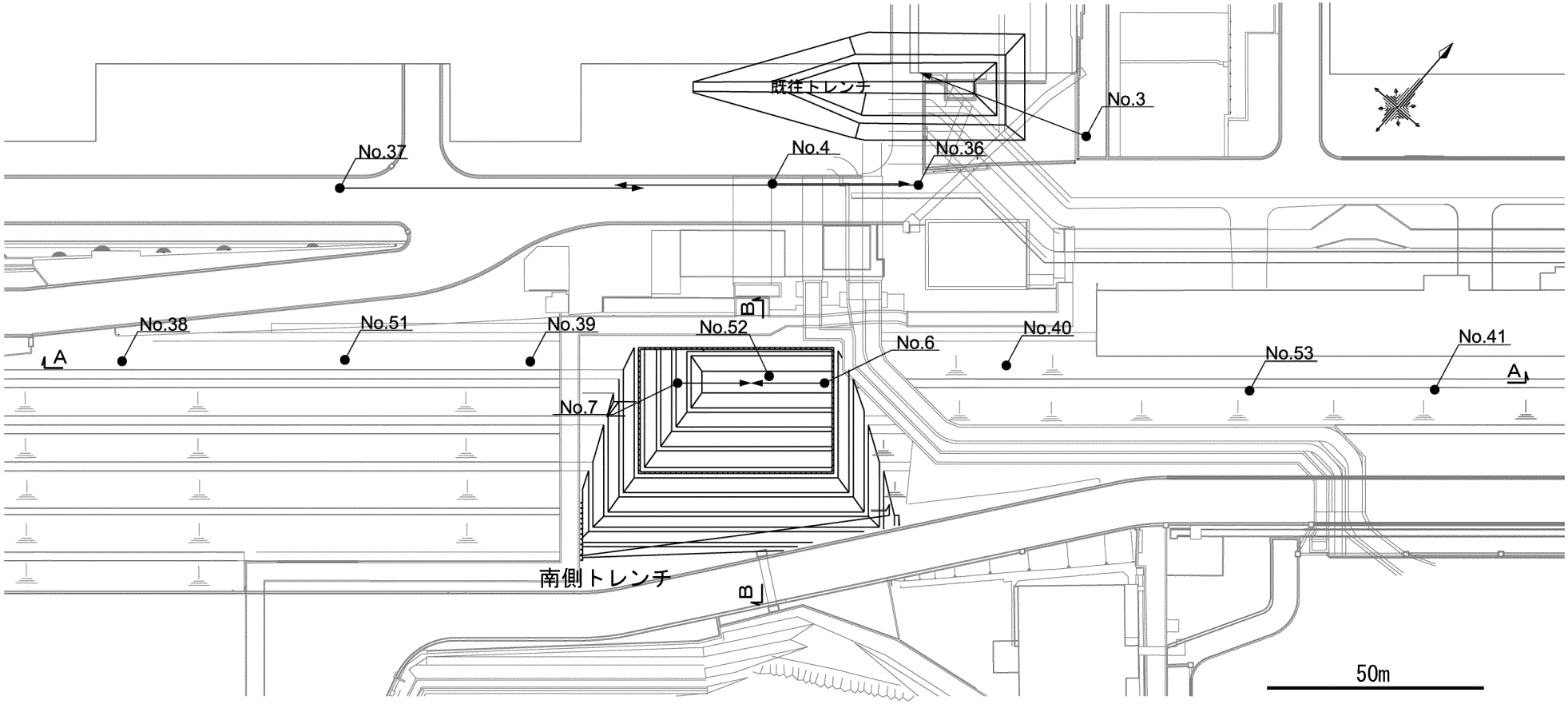


既往トレンチF－6破砕帯詳細スケッチ（北西側側壁基底部）

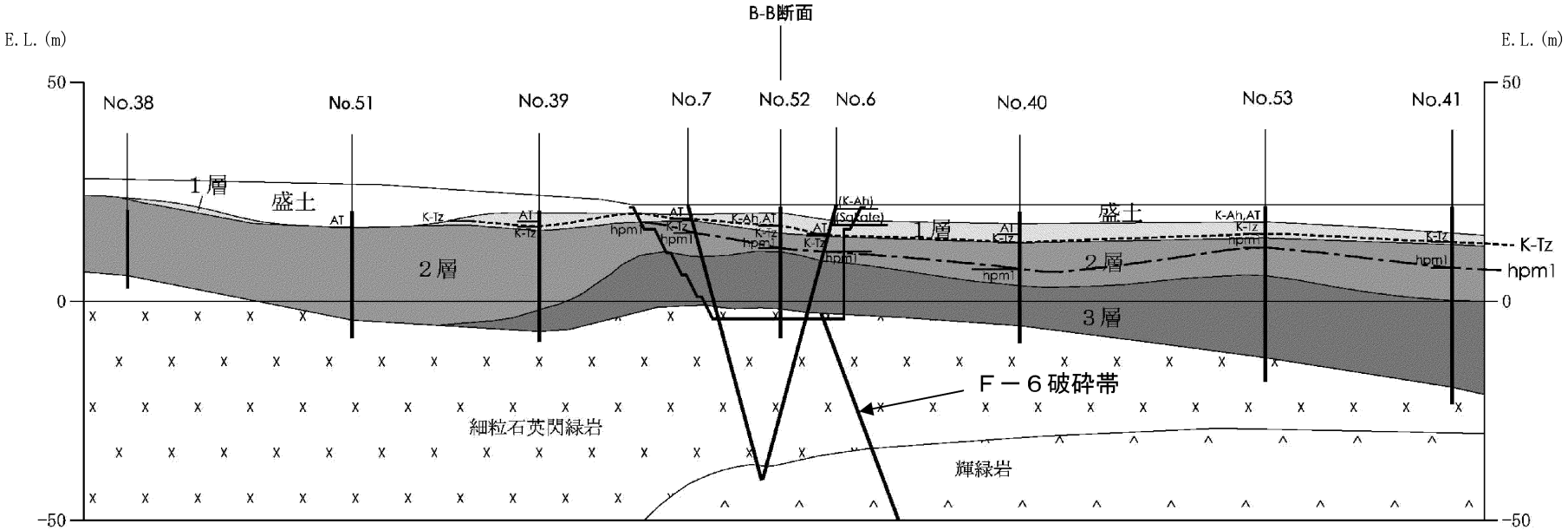


既往トレンチF－6破砕帯詳細スケッチ（南東側側壁基底部）

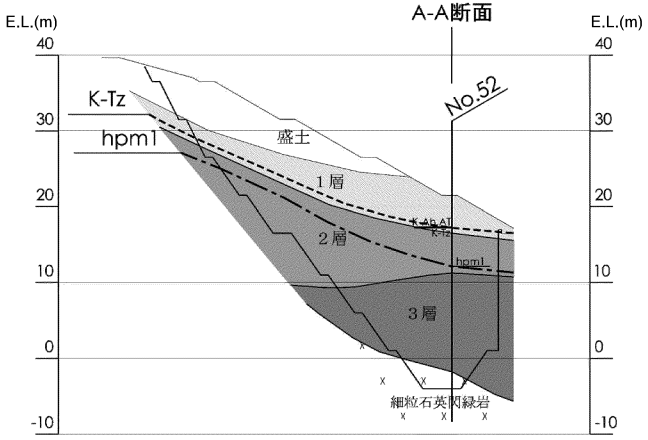
第1.2.3.4.5図　既往トレンチ調査結果



第1.2.3.4.6図　南側トレンチ位置図



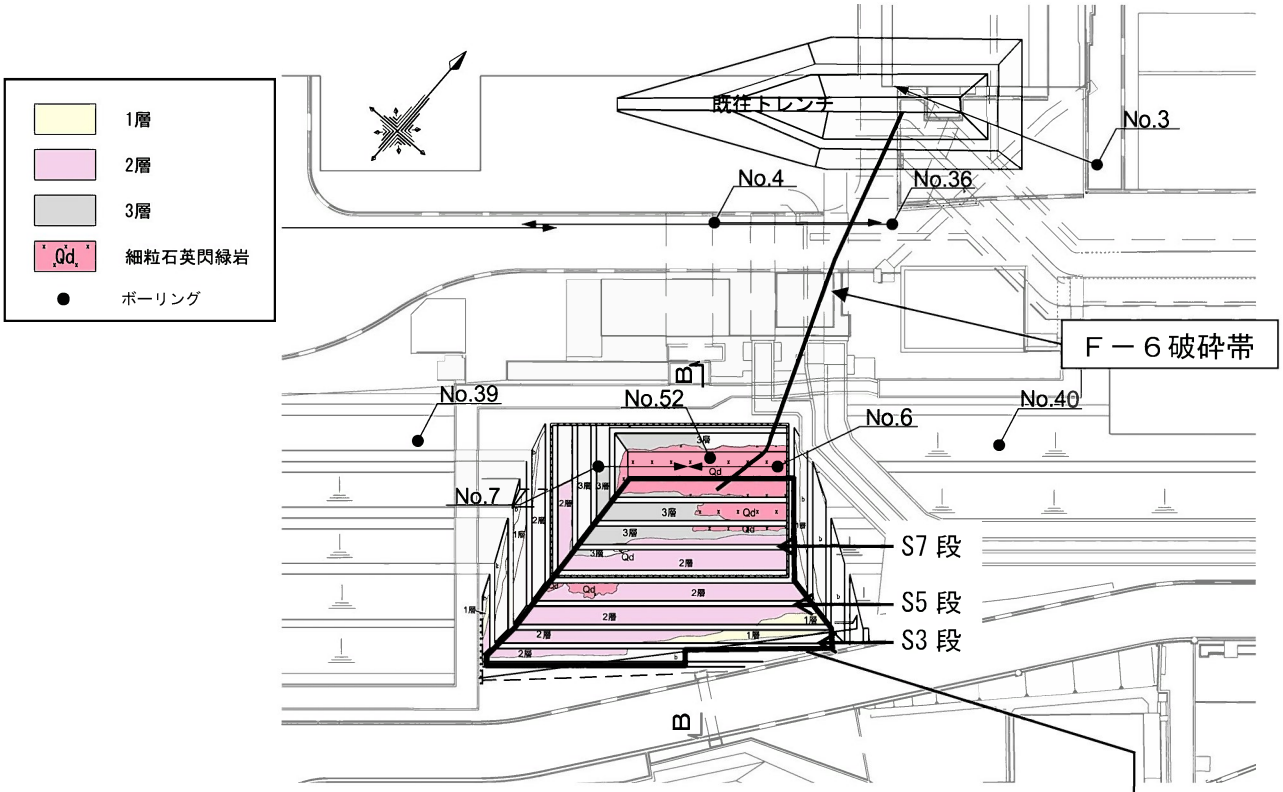
A-A 断面



B-B 断面

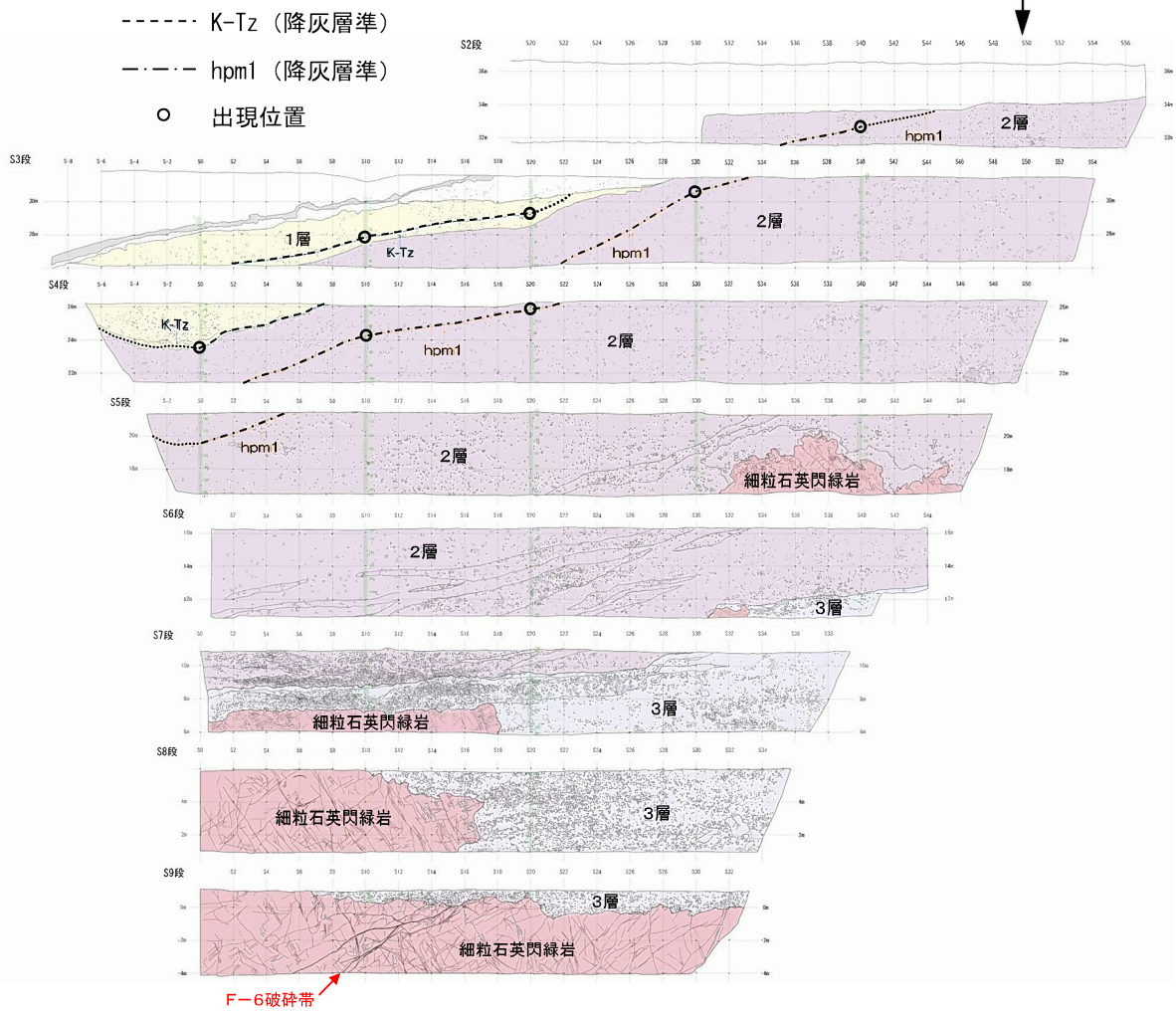
※断面位置は第1.2.3.4.6図に示す。

第1.2.3.4.7図　南側トレンチ地質断面図

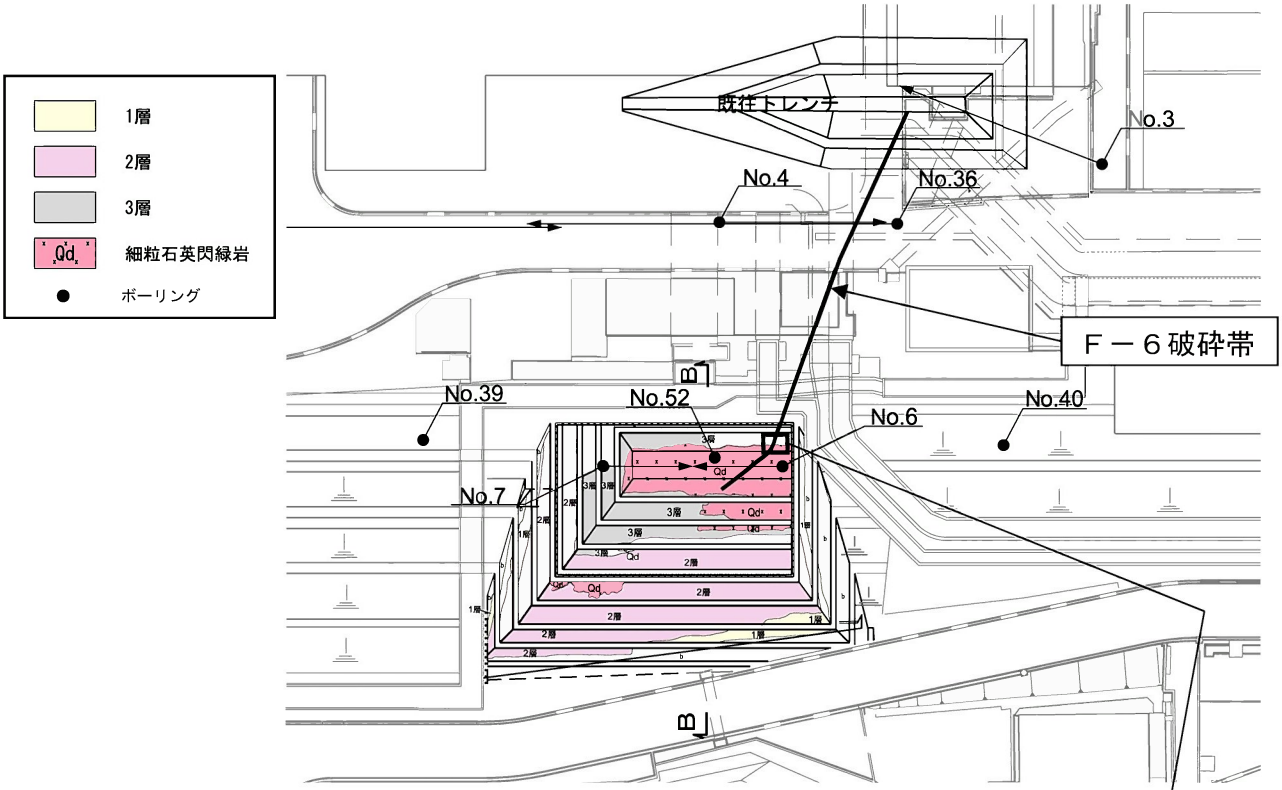


※破砕帯はE.L.3mに投影して表示

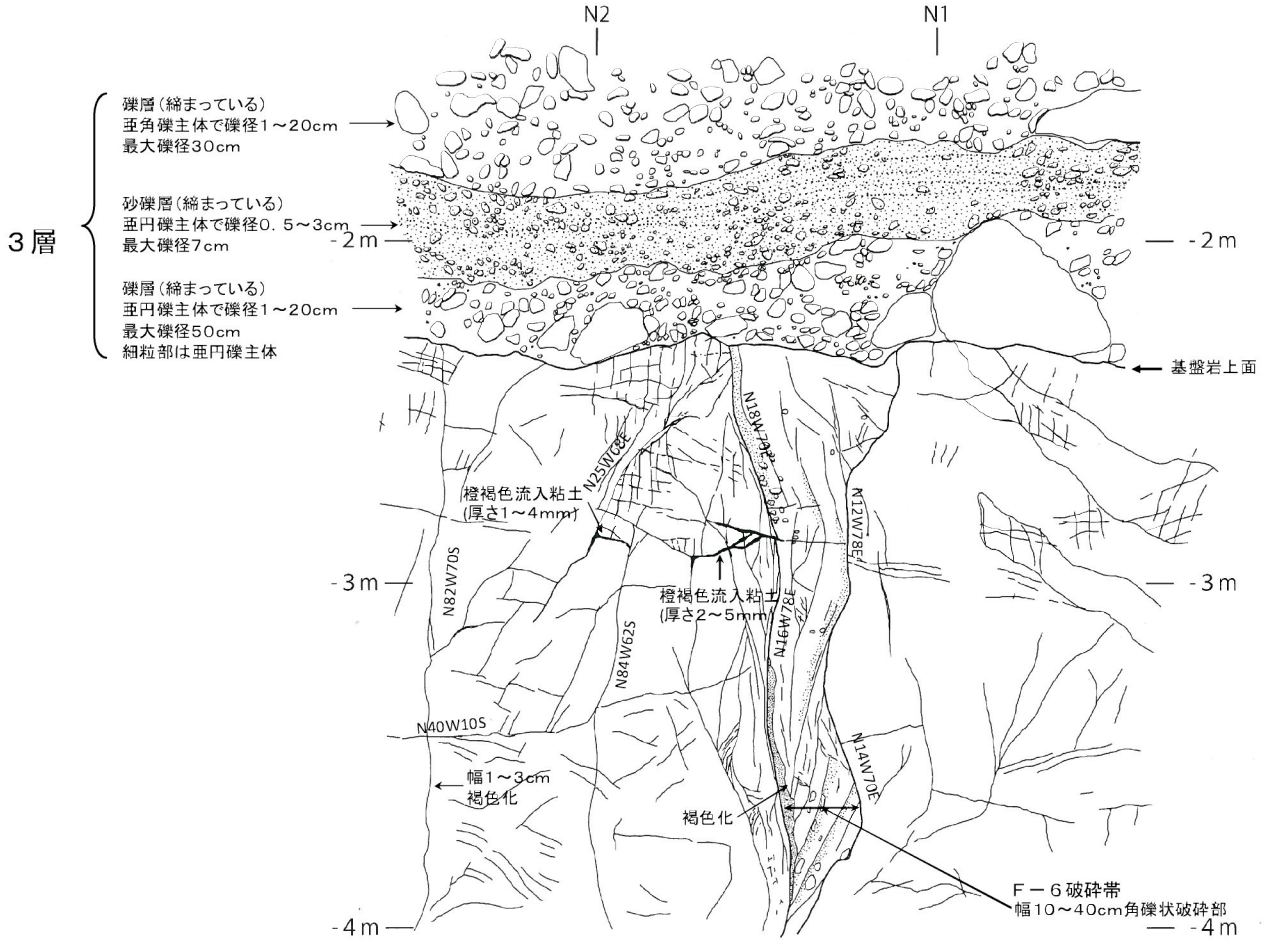
調査位置図



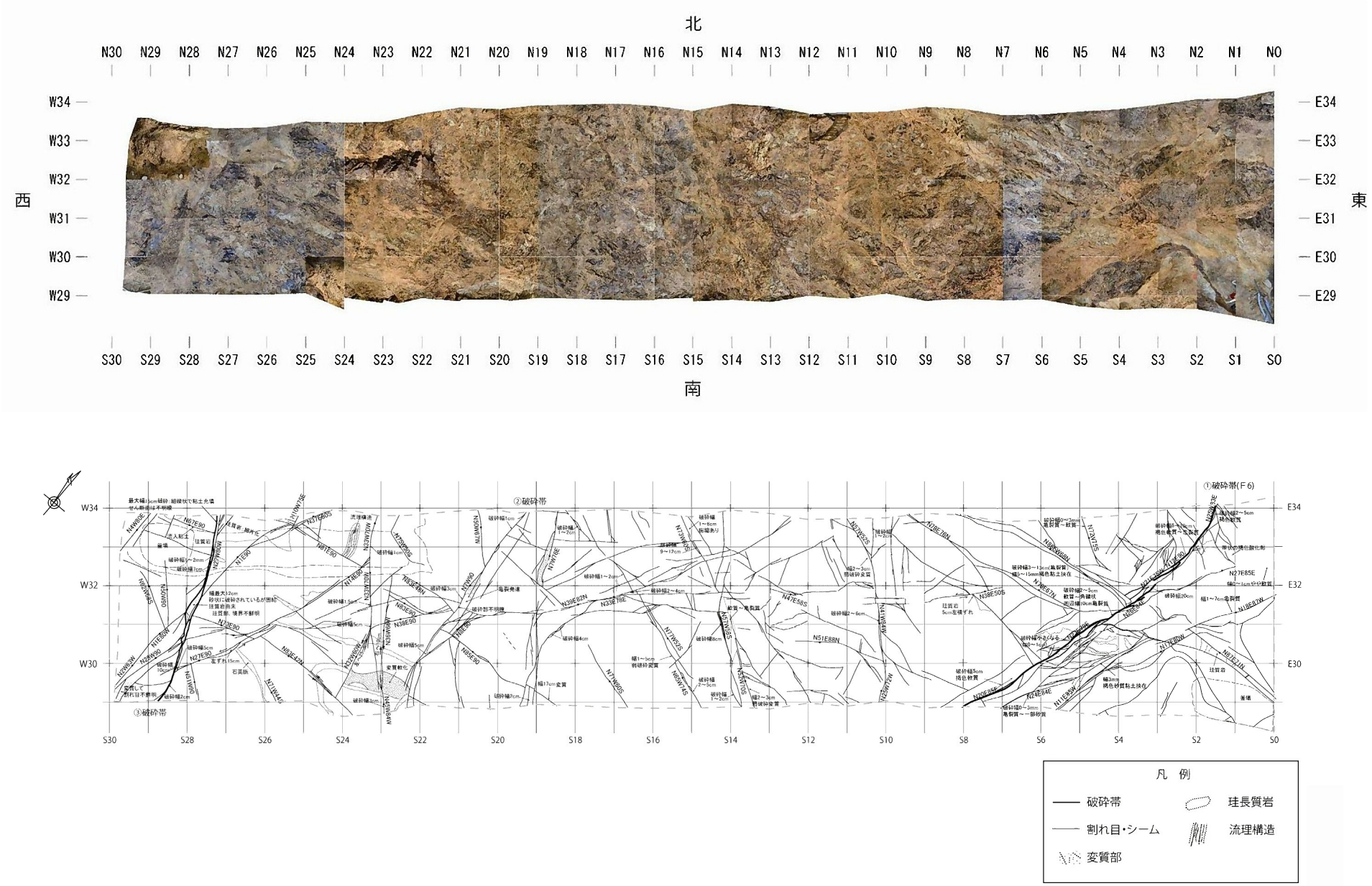
第1.2.3.4.8図　南側トレンチ南側法面スケッチ



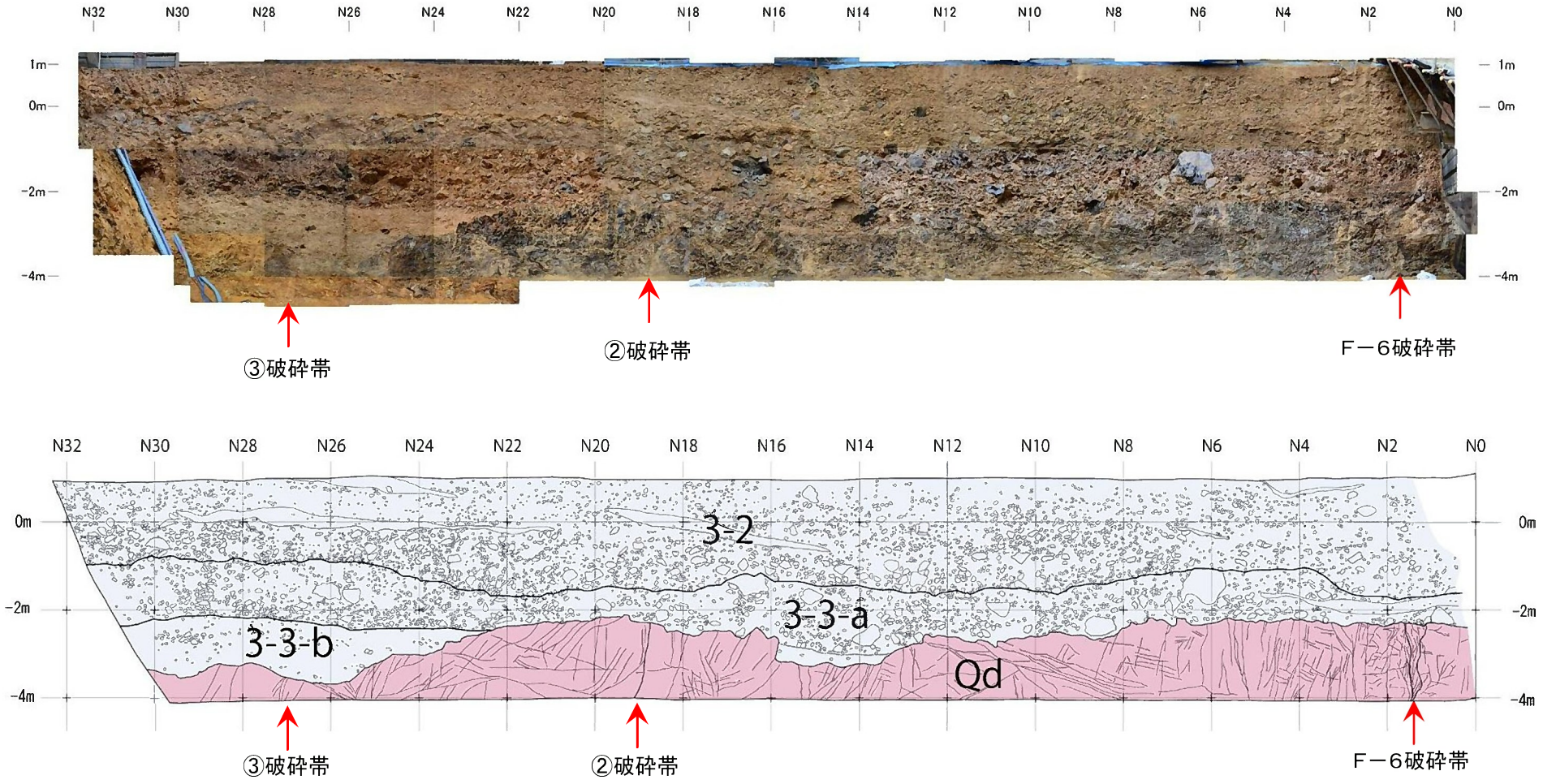
※破砕帯はE.L.3mに投影して表示



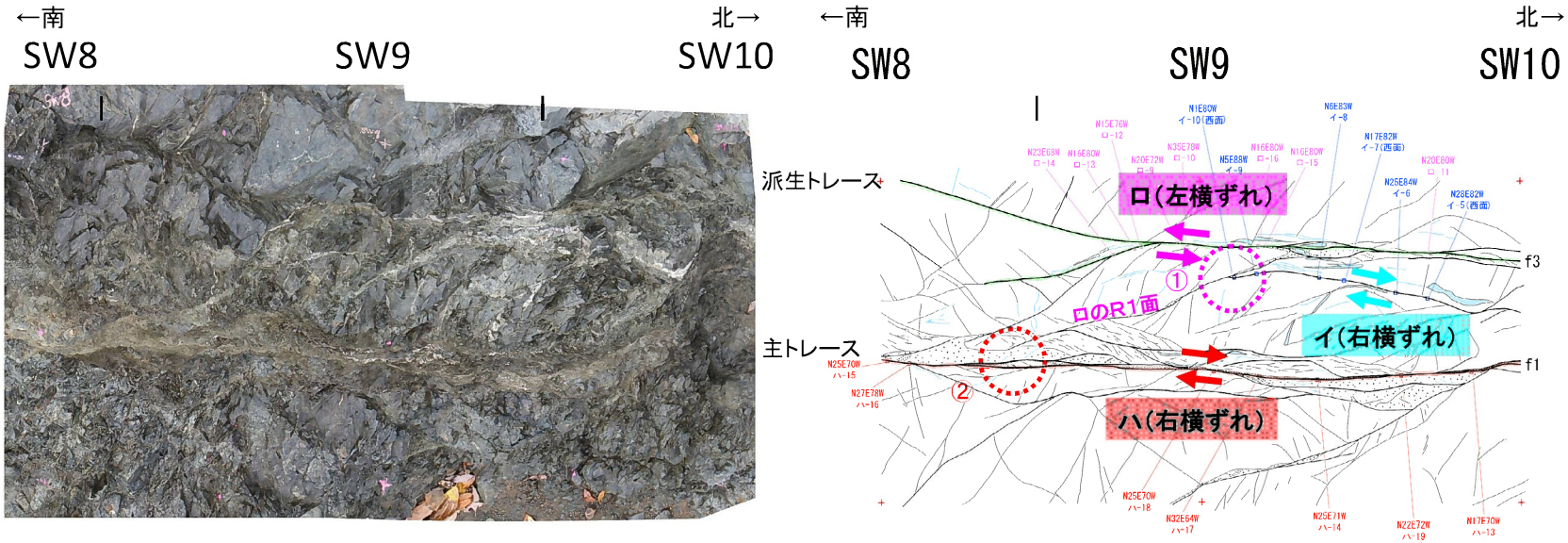
第1.2.3.4.9図　南側トレンチ北壁スケッチ



第1.2.3.4.10図　南側トレンチ調査結果（底盤全体写真及びスケッチ）



第1.2.3.4.11図　南側トレンチ調査結果（北側法面全体写真及びスケッチ）



イ：石英脈の引きずりに特徴付けられる弱いせん断構造を有する右横ずれせん断面
ロ：派生トレース周辺に多く見られる左横ずれせん断面
ハ：主トレース周辺に多く見られる右横ずれせん断面（最新活動面）

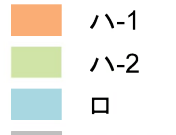
【観察例】
①：ロのR1面が、イのY面を切る。
②：ハのY面沿いの構造が、ロのR1面を切る。

破砕帯の活動履歴 ⇒ イ 右横ずれ → ロ 左横ずれ → ハ※ 右横ずれ

※多重逆解法を用いた活動ステージの検討の結果、
活動ステージ「ハ」は古い順で「ハ－2」、「ハ－1」に
分類され、本地点の活動ステージは「ハ－2」に相当。

第1.2.3.4.12図　山頂トレンチにおけるＦ－６破砕帯の活動履歴評価の例（SW8～SW10）

	場所	詳細位置	入力条件					ハー1								ハー2								ロ								区分
			方位角	伏角	方位角	伏角	センス	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7		
1		10 _19.55m	296.9	67.4	221.6	31.3	N	39.4	32.8	42.3	17.1	32.1	51.0	27.9	△	131.1	135.8	133.8	131.4	131.9	135.4	130.6		1.0	5.1	3.7	4.5	1.2	4.2	16.5	○	ロ
2	No.10孔	10 _19.55m	296.9	67.4	207.6	2.2	S	71.2	64.7	74.2	49.0	64.0	82.9	59.7		133.0	167.7	155.6	163.3	163.7	167.2	162.5		32.9	37.0	35.6	36.3	33.0	27.7	15.4	○	ロ
3		10 _19.45 m	289.6	63.6	297.7	63.3	R	160.8	161.7	176.1	143.4	155.5	170.4	155.6		110.2	104.8	109.2	109.6	108.3	105.1	111.3		123.9	122.2	126.9	125.9	122.8	115.5	100.1		
4	No.18孔	18 12.05 m	267.0	70.0	217.6	50.5	N	67.7	65.7	110.5	52.6	98.7	60.6	147.0		89.2	92.5	85.5	93.4	86.8	95.2	89.0		30.9	47.0	22.9	43.3	29.8	47.2	71.9	△	ロ
5	No.12孔	12−1 40.72 m	268.0	60.0	200.6	33.6	N	41.2	63.9	39.1	43.9	50.5	40.8	92.1		123.1	129.2	120.7	124.1	125.5	131.6	119.4		9.2	4.5	12.7	6.2	6.3	6.5	27.1	○	ロ
6		35−?, 69.5 m	73.0	85.0	162.1	10.0	S	134.9	151.5	150.5	146.3	147.0	130.5	134.8		105.4	95.0	97.0	109.1	97.3	109.1	94.3		101.7	83.8	79.1	97.3	125.7	116.9	78.3		
7	No.35孔	35−1, 62.5 m	228.0	63.0	228.0	63.0	N	154.6	92.1	142.6	120.0	176.6	112.5	166.9		2.1	22.2	5.5	14.9	13.5	0.4	18.4	○	31.2	25.3	17.4	12.3	9.4.5	122.3	82.7	△	ハ−2
8		35−2, 118.61	302.0	51.0	28.6	3.5	S	64.7	65.5	66.7	51.2	55.6	72.8	55.9		160.3	167.3	163.1	156.7	167.3	167.0	155.3		44.0	45.2	47.5	49.5	37.2	30.5	24.3		
9	No.33孔	33−1 18.98 m	232.0	35.0	167.3	16.7	S	36.8	63.5	71.6	56.3	27.7	31.2	54.5		168.7	148.5	176.9	179.2	145.0	152.3	152.8		55.7	42.2	55.9	54.0	47.6	41.4	37.3		
10		13−e1 (19.75m)	195.0	79.0	117.8	48.8	N	116.3	118.6	106.6	136.2	119.1	107.8	117.7		5.1	2.2	13.2	0.8	3.5	0.2	4.5	○	170.7	176.6	142.5	178.3	163.3	163.7	172.9		ハ−2
11		13−1 (36.6 m)	249.0	31.0	293.4	23.2	N	68.6	45.7	39.1	57.5	75.7	72.2	56.0		71.3	82.7	68.6	64.2	86.5	82.9	55.5		60.1	71.8	59.2	59.5	69.5	76.1	79.6		
12		13−2, 40.25 (上面)	273.0	63.0	211.4	43.0	R	145.1	129.3	93.4	151.4	137.9	141.7	96.5		57.4	61.9	69.2	55.7	66.1	60.8	69.2		173.5	162.3	177.4	170.6	171.9	160.2	139.3		
13	No.13孔	13−2, 40.25 (下面)	273.0	63.0	207.4	39.1	R	140.2	124.4	88.4	146.5	133.0	136.8	92.0		62.5	57.0	64.3	60.6	61.2	55.9	64.3		178.4	167.2	177.6	175.5	176.9	165.1	144.2		
14		13−2, 40.32 m	259.0	62.0	202.6	46.3	R	143.6	110.8	66.2	122.7	89.2	157.6	30.3		76.6	71.6	30.6	75.2	75.6	67.0	82.9		179.3	160.2	175.4	173.3	178.2	159.5	135.0		
15		13−3 (54.62 m)	252.0	47.0	221.4	42.7	N	1.3	33.2	57.2	19.2	4.8	7.7	22.4	○	108.2	119.5	104.6	104.5	119.4	122.7	93.6		0.8	15.4	2.3	1.4	5.6	17.0	31.1	○	ハ−1
16		13−e2, 76.48	309.0	44.0	254.7	29.4	R	172.8	171.2	172.5	174.3	176.3	165.0	178.6		77.1	69.8	73.7	82.4	67.8	70.2	83.5		171.6	173.2	176.6	178.7	161.0	153.9	151.9		
17		ハー1 (SW43 S4−1)	298.0	76.0	27.0	3.9	D	93.2	111.0	92.8	127.2	101.7	77.3	105.4		2.8	0.7	1.0	0.8	6.6	1.0	0.8	○	147.2	138.3	144.1	146.6	142.1	145.7	159.1		ハ−2
18		S15.10	103.0	76.0	130.6	9.7	D	29.9	43.5	32.4	40.0	19.4	25.2	35.7	○	2.8	16.3	1.5	7.7	31.2	17.3	14.2	○	107.6	98.4	133.6	87.3	91.1	98.7	105.3		ハ−2
19		ハー2 (SW40)	300.0	70.0	25.1	13.1	D	92.2	102.6	94.8	116.6	100.2	79.5	106.2		1.6	5.9	5.5	2.2	1.5	5.5	1.7	○	131.6	124.2	129.0	127.6	130.6	134.9	145.6		ハ−2
20		ハー3	269.0	75.0	11.6	25.1	N	58.8	70.6	26.0	90.2	62.8	44.3	11.9		14.0	16.9	14.9	17.4	10.6	16.4	17.0	○	127.4	126.4	122.6	131.6	122.0	128.2	149.0		ハ−2
21		ハー4	268.0	78.0	18.0	0.6	D	70.4	89.0	27.3	121.0	74.4	56.3	12.2		10.9	9.0	10.3	6.6	16.0	9.5	6.6	○	158.6	157.6	152.4	167.1	150.6	156.8	179.7		ハ−2
22		SW28.5	281.0	52.0	4.6	7.5	D	102.7	91.0	79.7	108.6	107.8	98.2	102.4		5.4	1.6	5.3	6.9	0.3	1.9	9.9	○	124.4	131.8	121.9	122.5	129.6	138.4	151.3		ハ−2
23		ハー9(SW16)	291.0	76.0	21.0	0.6	D	85.9	100.5	58.0	125.0	91.5	70.4	48.5		10.5	8.0	9.0	7.2	14.4	8.5	7.3	○	154.2	151.3	149.6	158.1	148.2	153.6	173.6		ハ−2
24		ハー10(SW16.5)	291.0	77.0	15.6	21.4	N	80.6	76.1	29.8	103.3	86.7	45.0	8.0		12.2	14.4	13.7	15.7	7.7	13.8	15.8	○	133.6	130.4	128.7	138.6	126.9	132.1	152.6		ハ−2
25		ハー12 (SW15)	263.0	74.0	9.6	11.5	D	62.6	60.0	16.8	99.5	60.1	51.2	18.2		3.1	0.0	3.6	0.6	6.3	0.1	0.2	○	141.2	144.9	135.1	148.1	136.3	144.7	167.9		ハ−2
26		SW10.1	287.0	74.0	199.5	8.6	D	92.6	111.5	56.6	128.2	95.1	79.4	37.9		22.3	19.2	22.0	18.9	25.3	19.6	19.6	○	161.5	162.2	156.5	165.9	156.6	163.7	174.9		ハ−2
27		ハー14(SW9.3)	295.0	71.0	19.6	17.6	D	83.0	92.2	76.6	109.6	89.6	69.8	92.7		5.6	9.4	7.9	7.0	4.5	3.9	6.5	○	129.6	125.4	126.5	128.0	127.3	132.6	147.4		ハ−2
28	山頂トレンチ（ハ）	ハー19(SW9.6)	292.0	72.0	22.6	0.6	D	96.4	105.1	80.3	125.2	102.1	82.8	97.9		12.6	9.0	11.0	10.4	14.3	3.5	11.0	○	149.1	146.6	145.6	149.3	146.0	151.8	169.3		ハ−2
29		SW8.8	293.0	80.0	203.6	4.5	D	81.9	106.7	48.3	134.3	90.6	64.6	8.1		11.1	10.1	8.6	7.2	17.3	10.6	6.7	○	164.3	158.3	159.0	171.7	155.3	159.2	179.6		ハ−2
30		ハー15(SW8)	295.0	70.0	22.2	7.5	D	94.3	102.3	87.6	119.5	101.0	81.5	104.2		5.1	1.0	2.6	3.9	5.7	1.5	4.5	○	138.6	135.0	135.8	136.8	137.1	142.5	157.0		ハ−2
31		ハー20	296.0	67.0	15.2	23.8	N	80.2	85.9	75.7	102.6	87.2	68.7	91.0		11.0	15.8	13.5	11.4	11.9	15.4	10.6	○	118.6	115.3	115.6	115.4	118.6	124.2	137.0		ハ−2
32		ハー33	293.0	60.0	18.4	24.6	N	51.9	78.7	18.3	104.3	60.6	34.7	21.9		18.9	19.9	21.4	22.8	12.7	19.3	23.3	○	134.3	128.3	129.0	141.6	125.3	129.2	149.6		ハ−2
33		SW4.6	296.0	70.0	206.3	0.9	D	104.1	112.6	99.5	129.2	111.1	91.3	115.1		13.9	9.8	11.3	12.8	14.4	10.2	13.4	○	147.6	143.1	144.7	145.1	145.9	151.1	164.8		ハ−2
34		ロー12−ハ(1)(SW8.8)	285.0	76.0	8.5	23.2	N	46.9	58.6	2.0	91.1	47.0	34.5	35.7		10.4	13.0	10.2	14.6	6.3	12.7	14.1	○	132.2	134.0	125.5	140.2	125.9	133.3	156.6		ハ−2
35		ロー13−ハ(1)	285.0	74.0	9.3	19.2	D	59.6	67.0	17.4	95.8	59.7	47.0	12.1		5.8	8.9	5.6	9.4	2.7	8.7	8.7	○	132.9	135.1	127.4	138.5	128.0	135.7	158.1		ハ−2
36		ロー13−ハ(2)	285.0	74.0	15.0	0.6	D	79.6	87.0	37.4	115.6	79.7	67.0	7.9		14.2	11.1	14.4	10.5	17.3	11.3	11.3	○	152.9	155.1	147.4	158.5	148.0	155.7	178.1		ハ−2
37		ロー14−ハ	293.0	66.0	16.1	16.6	D	85.0	89.5	74.7	107.6	91.1	73.3	93.6		3.3	7.9	5.1	4.4	3.5	7.4	3.5	○	127.6	125.9	124.6	125.7	126.6	132.9	148.1		ハ−2
38		ロー17−ハ	287.0	66.0	13.2	9.3	D	87.7	88.5	62.5	109.6	91.0	76.8	83.6		5.4	0.8	4.9	3.5	5.5	1.1	4.9	○	135.5	137.7	131.9	135.8	134.4	142.0	160.5		ハ−2
39		ロー20−ハ(1)	286.0	76.0	15.5	1.9	D	71.8	84.2	28.4	115.2	73.1	58.7	8.3		11.1	8.5	11.0	7.0	15.1	8.8	7.4	○	153.9	154.9	147.9	161.2	147.6	154.6	177.5		ハ−2
40		ロー20−ハ(2)	286.0	76.0	196.5	1.9	D	75.7	88.1	32.3	119.2	77.0	62.6	4.3		15.0	12.4	14.9	10.9	19.0	12.8	11.3	○	157.8	158.9	151.8	165.1	151.5	158.5	178.5		ハ−2
41		ハー32−ロ	295.0	61.0	25.6	0.6	S	101.3	70.5	128.5	48.0	90.9	119.6	156.5		176.6	176.9	179.9	179.9	169.0	176.5	179.2		20.3	28.7	25.3	13.1	29.9	26.9	8.1	○	ロ
42		ロー5	291.0	78.0	207.6	26.4	N	73.5	53.6	108.2	27.3	67.4	89.0	141.6		143.9	145.7	145.5	147.7	138.9	145.2	147.8		4.2	0.7	1.0	10.4	3.4	1.7	22.7	○	ロ
43	山頂トレンチ（ロ）	ロー7	297.0	60.0	211.6	24.6	N	67.9	40.6	77.3	22.2	57.8	80.4	81.4		152.1	152.6	156.1	155.0	145.7	152.3	155.5		1.7	8.3	2.3	5.7	6.6	3.9	12.1	○	ロ
44		ロー9	290.0	72.0	212.7	34.0	N	50.1	42.6	72.6	20.8	45.5	63.4	57.3		130.8	134.4	131.9	133.2	129.0	134.6	132.6		5.5	4.7	1.6	6.7	2.2	8.6	27.3	○	ロ
45		ロー10	305.0	76.0	222.4	31.2	N	45.1	22.8	28.7	12.6	35.3	61.4	24.9	○	149.1	149.3	156.0	149.3	143.6	150.3	149.4		0.8	16.0	1.5	3.0	4.1	2.8	0.0	○	ロ
46		イー11−ロ	286.0	65.0	202.3	9.1	N	67.1	68.0	86.5	48.6	62.7	77.0	64.5		153.8	159.0	154.5	154.8	155.0	158.7	153.3		26.7	24.5	29.9	27.9	26.3	18.8	2.1	○	ロ
47		SW−20	261.0	73.0	331.8	47.1	N	69.6	31.3	65.3	43.2	73.4	67.1	96.6		19.8	20.7	14.6	24.8	15.2	26.3	18.4	○	97.9	119.9	84.1	123.6	99.6	126.9	144.7		ハ−2
48	山頂トレンチ南端（ハ）	SW−20	261.0	73.0	341.4	28.6	N	49.6	11.3	45.4	23.2	53.4	47.1	76.6		0.1	0.8	5.4	4.8	4.7	6.3	1.6	○	117.9	139.9	104.6	143.5	119.5	146.6	164.6		ハ−2
49		ハー35	239.0	64.0	266.6	61.1	N	169.7	64.6	109.1	87.1	145.1	126.5	141.1		19.4	6.1	17.6	11.5	12.3	35.7	3.9	○	10.4	60.3	15.2	31.6	35.3	70.0	100.4	△	ハ−2
50		ハー36	244.0	73.0	300.7	60.5	N	133.3	77.6	102.4	94.7	122.7	155.3	128.5		6.1	4.5	2.5	2.9	0.9	15.5	11.3	○	28.0	119.0	35.8	147.5	108.7	148.5	147.2		ハ−2
51		SW−21	268.0	70.0	327.4	54.5	N	10.7	10.9	56.3	4.9	40.8	5.7	93.1	△	37.7	41.2	34.2	41.8	35.4	43.6	37.7	∧	83.5	96.8	75.8	95.2	82.3	98.6	123.5		ハ−1
52	O−1−6'孔	O1−6'−1 (16.8 m)	283.0	62.0	246.7	56.6	N	5.6	12.3	33.0	7.8	2.8	13.2	8.4	○	92.5	98.1	92.4	93.2	94.6	98.2	91.0		31.0	36.6	27.8	30.5	32.6	41.4	58.6	△	ハ−1
53		1−2 20.75m (F−4)	57.0	87.0	138.8	69.8	N	0.9	24.8	18.7	21.1	11.0	10.6	2.0	○	165.6	175.8	165.3	177.2	167.0	160.6	171.7		0.9	23.5	5.5	14.0	12.4	5.8	28.9	○	ハ−1
54		1−4 (45.3 m)	283.0	58.0	241.7	50.2	R	172.9	164.5	149.2	176.8	177.0	166.5	173.1		81.5	75.3	81.4	81.8	77.9	75.2	84.3		157.3	151.3	160.1	158.8	154.1	145.4	130.1		
55	No.1孔	1−9 (Old) 120.9m (F−6)	299.0	82.0	213.6	29.7	N	64.0	30.1	65.7	14.3	52.1	84.0	77.3		151.6	150.8	156.8	154.2	143.6	150.9	154.9		8.2	5.1	4.2	13.1	1.5	0.0	13.7	○	ロ
56		1−9 (New) 120.9m (F−6)	299.0	82.0	12.4	63.8	N	21.0	54.9	19.3	70.7	32.9	1.1	7.7	○	66.6	65.8	71.8	69.2	58.6	65.9	69.9		93.2	79.9	89.2	98.1	83.5	85.0	98.7		ハ−1

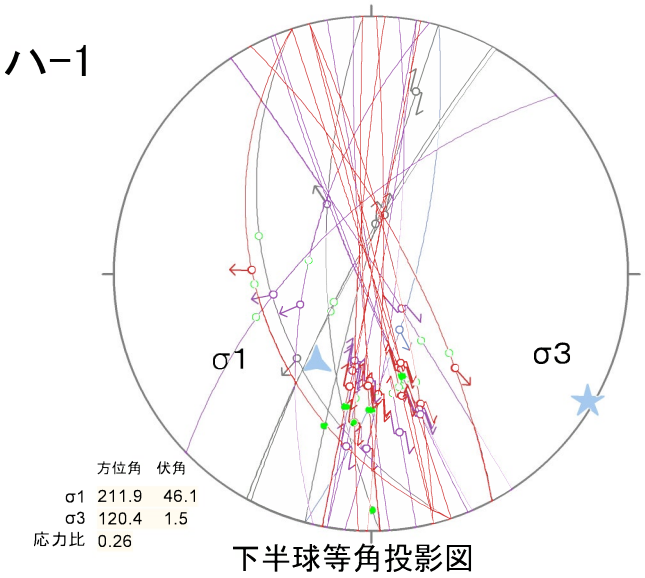


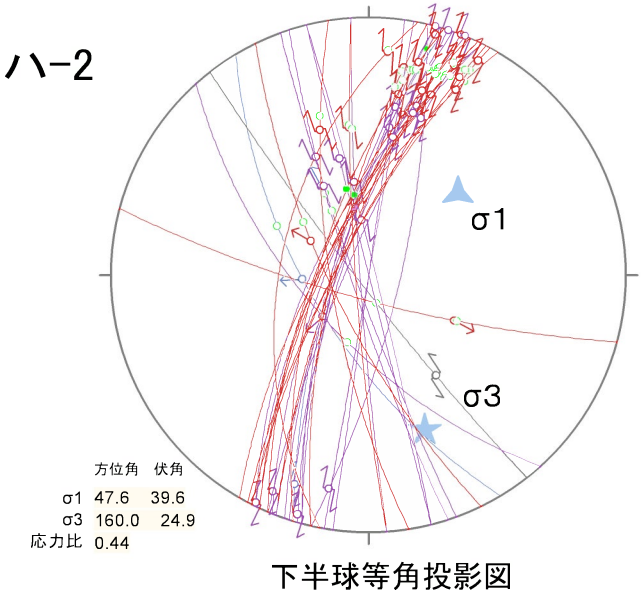
第1.2.3.4.13図(1)　Ｆ－６破砕帯を対象とした調査で認められた破砕部の活動ステージ検討結果(1)

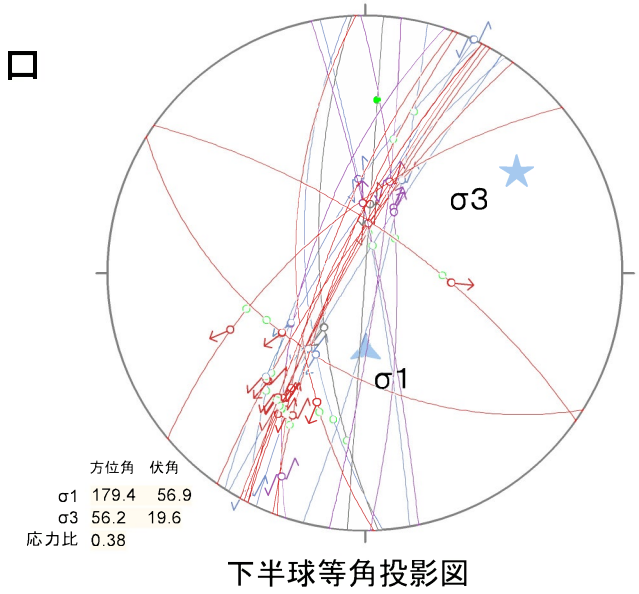
	場所	詳細位置	入力条件					ハー1								ハー2								ロ								区分
			方位角	伏角	方位角	伏角	センス	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7		
57		2-1 20.5 m (F-4)	232.0	85.0	146.2	39.8	N	141.1	175.0	162.7	169.4	151.6	128.4	145.9		41.5	30.7	44.6	29.8	39.3	44.9	22.7	△	162.0	125.2	167.7	139.3	164.8	156.8	120.3		ハー2
58		2-3 82.81	295.0	43.0	21.3	3.4	S	60.9	67.9	70.0	52.3	51.9	66.8	56.6		163.0	170.2	164.7	158.9	171.4	170.2	156.7		45.1	41.4	48.2	50.1	36.6	29.0	22.6		
59	No.2孔	2-4(New) 83.5 (F-6)	298.0	81.0	4.7	68.1	N	16.6	47.0	10.7	64.2	27.6	2.6	3.2	○	69.2	69.1	73.8	72.0	62.0	69.0	72.6		87.5	75.9	83.5	91.9	78.5	80.6	95.6		ハー1
60		2-4(Old) 83.5 (F-6)	298.0	81.0	213.2	29.6	N	63.4	33.0	69.4	15.8	52.5	82.7	76.8		149.2	149.1	153.8	152.0	142.1	149.0	152.6		7.5	4.1	3.5	11.9	1.0	0.0	15.5	○	ロ
61		2-6 141.26	303.0	73.0	235.7	51.6	N	19.2	4.5	10.5	7.9	10.4	33.0	2.6	○	117.0	119.9	122.1	117.3	115.1	120.0	117.1		21.4	9.9	18.9	16.9	19.2	22.2	29.0	○	ロ
62	No.5孔	5-1(28.5)	105.0	71.0	153.2	62.7	N	28.3	12.1	24.8	11.4	38.1	32.6	24.7	○	46.3	66.7	29.8	40.3	83.3	67.9	33.1		39.7	26.7	64.3	21.3	21.7	24.9	31.0	○	ハー1
63	No.3孔	3-2(New) 79.6 m (F-6)	62.0	73.0	138.2	37.9	N	20.8	6.2	4.4	6.4	6.2	27.5	18.6	○	141.0	149.2	144.8	154.7	139.3	132.6	173.5		34.3	48.4	38.8	43.5	17.5	21.4	53.6	△	ハー1
64	No.36孔	36-1 (48.5 m)	226.0	55.0	217.3	54.7	R	126.3	124.9	46.1	94.8	26.5	124.2	10.9		174.6	152.1	161.9	169.5	159.7	172.2	167.8		158.6	171.1	163.1	169.4	140.3	148.9	156.2		
65		36-2 95.2 m	212.0	49.0	234.2	46.8	N	51.1	1.6	179.4	31.8	117.6	55.4	90.0		64.4	78.5	45.7	59.5	86.6	103.0	48.7		10.7	9.2	7.1	2.3	22.3	23.0	3.7	○	ロ
66		37-2 49.8m	266.0	64.0	211.1	49.7	N	36.2	58.2	101.7	39.4	64.4	32.6	133.4		102.6	107.1	96.9	104.3	102.4	109.6	90.3		11.1	27.0	6.4	17.2	12.6	27.9	51.4	○	ロ
67	No.37孔	37-3 (107.6 m)	302.0	86.0	216.8	49.8	N	49.4	1.9	32.3	11.3	32.7	72.3	107.3	△	142.5	138.3	150.2	143.9	131.0	139.7	144.7		31.7	11.6	27.7	40.9	18.8	18.0	25.9	○	ロ
68		37-4 (110.15 m)	252.0	42.0	271.8	40.3	N	40.3	10.4	5.2	24.2	46.0	45.2	24.1	△	78.6	90.6	75.6	73.8	92.2	92.7	63.7		36.1	50.4	34.8	37.2	43.6	53.1	63.4		ハー1
69		37-5 (115.9 m)	242.0	43.0	262.1	41.2	R	140.0	176.2	163.2	165.7	131.7	132.8	163.1		97.6	79.7	102.5	105.0	77.5	77.0	124.3		153.6	137.2	154.3	150.9	146.8	137.0	125.9		
70		6-1 37.6 m	321.0	63.0	240.4	17.7	D	139.2	150.0	153.7	157.9	149.1	129.8	154.5		43.6	36.3	32.6	51.0	36.2	34.9	50.8		153.9	136.6	146.9	145.2	161.2	163.0	146.1		
71	No.6孔	6e-1 (New) 52.2 m	76.0	87.0	162.7	47.9	N	4.6	11.9	10.3	5.5	7.0	8.1	5.9	○	103.7	113.6	112.7	96.5	113.4	100.6	107.6		47.4	64.7	80.0	48.6	19.7	30.3	69.2		ハー1
72		6e-1 (Old) 52.2 m	76.0	87.0	352.7	65.6	R	118.6	132.0	103.7	108.4	106.9	122.0	119.9		10.2	1.0	1.2	17.4	0.6	13.2	6.4	○	161.4	178.7	166.1	152.6	133.6	144.3	176.6		ハー2
73		MT-1:ハー1	84.0	74.0	354.0	0.6	D	46.7	44.5	38.5	46.6	34.9	46.9	47.4		46.5	55.6	65.2	26.2	63.5	49.5	23.9		92.8	98.7	112.7	90.2	68.5	73.3	105.5		
74		MT-1:ハー3	100.0	66.0	188.4	21.5	N	11.0	16.1	12.3	26.7	0.1	5.2	23.5	○	32.2	37.0	34.9	21.4	48.2	37.0	18.3	△	119.6	116.5	146.4	92.8	114.6	123.4	116.3		ハー1
75	南側トレンチ（ハ）	MT-1:ハー4	96.0	75.0	181.6	21.6	N	19.0	24.0	16.5	28.1	8.1	15.5	24.2	○	35.6	45.4	42.2	20.5	57.7	44.2	14.6		92.6	90.9	120.4	77.1	69.4	78.1	97.4		ハー1
76		MT-1:ハー7	80.0	90.0	170.0	26.0	D	22.6	5.3	8.8	13.9	11.5	24.5	26.0	○	70.7	77.5	79.5	61.2	91.3	66.5	67.6		34.2	36.7	129.7	78.0	49.4	94.0	100.6		ハー1
77		ハー4(北側No.1) N1.5	76.0	80.0	159.3	33.4	N	18.1	7.4	5.1	10.8	5.8	21.0	18.3	○	96.6	107.5	107.8	89.0	100.0	94.0	103.6		54.7	67.8	73.9	57.1	31.1	38.0	74.1		ハー1
78		ハー18(北側No.1)	91.0	85.0	176.8	39.8	N	1.1	2.7	5.1	4.4	9.8	1.4	7.5	○	65.7	71.7	73.9	52.2	81.0	68.6	50.4		30.7	84.2	113.8	65.3	53.4	65.8	87.4		ハー1
79		ハー19(北側No.1)	91.0	85.0	177.1	37.6	N	3.2	0.7	3.0	6.4	7.7	0.6	9.5	○	63.7	69.7	71.9	50.2	79.0	66.6	48.4		32.8	86.2	115.9	67.3	55.5	67.8	89.5		ハー1
80		ハー10-ロ(南側No.1)	89.0	76.0	23.5	59.0	N	73.3	72.7	79.4	70.2	84.5	74.6	71.2		148.7	161.0	163.8	129.0	169.7	155.3	122.4		17.6	14.4	6.5	24.6	43.0	37.0	7.4	○	ロ
81		ハー11-ロ(南側No.1)	86.0	76.0	25.4	60.7	N	71.4	70.7	77.5	68.3	82.6	72.7	69.2		146.6	159.1	161.8	127.1	167.7	153.3	120.4		15.7	12.4	8.4	22.7	41.0	35.0	5.5	○	ロ
82		ハー14-ロ(南側No.1)	80.0	85.0	355.9	49.7	N	80.7	92.8	93.1	87.0	92.2	79.0	78.5		178.6	172.7	171.0	167.6	169.6	177.3	174.4		30.2	17.1	1.4	32.6	58.8	48.5	12.2	○	ロ
83		ロー2(南側No.1)	104.0	83.0	21.7	47.5	N	98.5	65.1	93.9	75.7	110.1	104.8	86.5		132.5	139.7	131.7	122.7	152.0	140.4	118.6		6.5	0.0	31.7	21.6	5.6	15.4	2.9	○	ロ
84		ロー9(南側No.1)	98.0	84.0	15.1	49.6	N	93.3	69.1	94.2	81.3	104.2	98.0	84.0		142.5	148.5	146.7	130.3	160.1	148.1	126.6		1.0	1.2	29.9	21.5	14.4	3.2	1.6	○	ロ
85		ロー22(南側No.1)	274.0	90.0	4.0	60.6	S	85.9	92.6	89.6	80.6	96.2	90.4	73.6		140.6	143.8	146.2	130.1	153.3	142.3	129.2		24.9	24.5	55.6	0.5	10.6	20.0	20.6	○	ロ
86		ロー24(南側No.1)	274.0	90.0	4.0	68.6	S	77.9	84.6	81.6	72.6	88.2	82.4	65.8		132.6	135.8	138.2	122.1	145.3	134.3	121.2		32.9	32.5	63.6	7.5	18.6	28.0	23.6	○	ロ
87		S21.5②-1	266.0	84.0	352.5	29.6	N	67.3	45.0	57.1	50.2	58.2	65.7	78.3		0.9	3.0	7.4	7.9	10.0	1.4	4.7	○	174.3	175.4	137.2	158.6	154.7	166.5	174.5		ハー2
88		S21.5②-2	266.0	85.0	181.0	44.8	R	6.5	27.0	16.8	13.6	16.0	7.9	3.5	○	76.4	78.9	83.1	67.2	85.9	74.3	70.2		104.8	105.7	143.8	79.6	71.2	85.7	97.4		ハー1
89		S21.5②-3	268.0	86.0	181.7	42.9	R	6.2	23.8	14.8	10.5	15.7	8.6	4.7	○	71.9	74.3	78.4	62.3	81.9	70.6	64.3		106.6	107.0	142.8	81.2	79.4	91.5	99.4		ハー1
90		S19.5②-5	72.0	90.0	162.0	50.6	D	6.4	15.6	11.1	8.1	5.2	12.0	6.7	○	111.8	121.5	118.9	108.7	119.6	107.4	122.2		41.1	64.2	77.9	46.3	14.5	26.1	67.6		ハー1
91		S20②-6-1	76.0	90.0	166.0	38.6	D	14.5	5.3	1.3	2.8	3.1	18.2	16.2	○	91.0	99.4	90.3	84.0	100.5	87.7	94.4		62.2	81.4	106.3	62.0	30.9	44.0	83.9		ハー1
92		S20②-6-2	76.0	90.0	346.0	40.6	D	92.5	72.7	76.7	80.8	81.1	96.2	94.2		13.0	21.4	21.3	6.0	22.5	9.7	16.4	○	140.2	159.4	175.7	140.0	108.9	122.0	161.9		ハー2
93		S21②-7	266.0	86.0	351.2	49.6	N	89.6	70.6	79.2	83.4	79.8	88.3	98.7		18.2	15.2	11.2	27.7	8.2	19.9	24.8	○	155.8	163.1	125.3	171.1	159.2	175.2	169.6		ハー2
94		S21②-8	278.0	90.0	8.0	30.0	D	59.1	56.5	59.7	70.5	48.5	53.1	74.9		14.9	12.2	11.3	24.8	2.1	12.6	26.4	○	176.9	179.2	151.2	154.5	177.4	173.3	175.0		ハー2
95	南側トレンチ②破砕帯	S21②-9	280.0	90.0	190.0	50.6	D	23.8	24.0	20.6	8.4	34.7	30.3	5.6	○	62.4	65.1	65.0	52.9	75.2	65.1	51.1		106.9	104.2	130.3	77.1	112.0	114.2	97.4		ハー1
96		S21②-10-1	281.0	90.0	191.0	48.6	D	23.3	22.3	18.7	5.6	34.5	30.1	3.8	○	59.0	61.7	61.1	49.9	71.9	61.9	47.9		110.7	108.0	133.0	90.4	118.1	119.6	100.7		ハー1
97		S21②-11	280.0	90.0	10.0	33.6	D	59.2	59.0	62.4	74.6	48.3	52.7	77.4		20.6	17.9	18.0	30.1	7.8	17.9	31.9	○	170.1	172.6	146.7	160.1	165.0	162.6	179.6		ハー2
98		S21②-12	281.0	90.0	191.0	52.0	D	27.3	26.3	22.7	9.6	38.5	34.1	7.8	○	63.0	65.7	65.1	53.9	75.9	65.9	51.9		106.7	104.0	129.0	76.4	114.1	115.6	96.7		ハー1
99		S21②-13	273.0	84.0	186.5	29.6	R	5.4	23.5	7.0	8.2	13.4	10.8	14.7	○	52.1	52.7	56.6	43.6	61.0	51.0	44.4		140.3	135.5	164.3	111.0	140.5	136.0	122.2		ハー1
100		S23②-14	252.0	82.0	336.0	36.6	N	92.8	59.6	72.1	72.2	82.4	100.7	94.0		16.4	24.1	22.8	13.1	24.3	10.7	25.1	○	149.7	176.2	117.0	147.4	102.7	124.3	169.6		ハー2
101		S23②-15	247.0	84.0	160.7	31.8	R	30.2	1.8	8.4	8.2	19.0	39.7	28.8	○	98.6	109.2	103.3	100.1	105.5	92.8	114.1		52.8	90.2	145.1	66.0	27.9	42.6	89.7		ハー1
102		S23②-16	256.0	84.0	333.4	47.7	N	106.6	75.9	85.9	86.5	95.7	114.7	106.6		11.9	21.2	17.7	10.3	19.5	6.3	23.6	○	143.4	175.7	126.7	150.3	110.8	127.5	173.7		ハー2
103		S23②-17	248.0	85.0	160.9	29.5	R	30.9	0.8	9.9	10.4	19.7	39.6	30.0	○	95.5	105.8	100.6	96.1	102.5	89.9	110.1		56.8	90.9	129.9	67.9	30.9	45.2	91.2		ハー1
104		S21②-19	281.0	90.0	191.0	42.6	D	17.3	16.3	12.7	0.4	28.5	24.1	2.2	○	53.0	55.7	55.1	43.9	65.9	55.9	41.9		116.7	114.0	139.0	86.4	124.1	125.6	106.7		ハー1
105		8-2 31.3 m	46.0	86.0	320.6	24.6	R	105.0	81.5	90.0	80.5	93.6	114.7	103.4		69.5	90.7	85.8	104.2	87.1	85.0	112.1		89.9	108.1	92.3	104.7	82.3	86.1	111.9		
106	No.8孔	8-3 33.6 m	35.0	70.0	96.3	52.6	N	31.3	12.2	28.7	4.9	21.6	39.3	35.3	○	170.6	166.6	176.9	154.4	177.5	177.6	145.8		6.5	20.2	1.3	21.3	0.3	1.3	21.7	○	ロ
107		8-4, 43.09 m	320.0	64.0	247.1	31.6	N	26.5	15.3	11.9	7.5	16.7	36.1	11.1	○	123.6	130.6	134.8	116.9	130.2	132.2	117.0		10.6	27.9	16.9	19.3	4.0	2.2	16.4	○	ロ
108		9-4(New) 116.65 m (F-6)	297.0	76.0	24.0	9.7	D	85.9	103.4	82.3	120.5	94.1	69.9	95.5		2.0	4.6	6.0	4.8	1.2	4.4	4.9	○	141.7	133.7	138.4	141.8	136.5	140.3	154.9		ハー2
109	No.9孔	9-4(Old) 116.65 m (F-6)	297.0	76.0	215.0	29.6	N	54.1	36.6	57.7	19.5	45.9	70.1	44.5		142.6	144.6	146.0	144.8	138.8	144.4	144.9		1.7	6.3	1.6	1.8	3.5	0.3	14.8	○	ロ
110		9-5, 141.5 m	316.0	64.0	258.0	47.4	N	7.7	2.8	5.1	11.7	1.9	17.7	7.4	○	105.0	111.3	113.7	100.0	110.2	112.0	99.8		12.2	3.0	7.4	3.8	17.4	19.9	11.7	○	ハー1
111	陀羅山トンネル	DT2	109.0	90.0	48.6	70.4	R	107.3	130.6	116.4	139.6	95.2	100.3	119.1		87.3	76.6	94.5	93.8	64.0	75.9	98.0		149.9	162.3	126.4	179.2	144.0	132.8	156.5		
112		DT1	293.0	90.0	203.0	40.6	R	46.8	35.2	10.8	161.0	69.0	46.5	1.9		34.4	36.6	29.9	29.2	48.2	39.0	27.2	△	137.3	142.8	148.9	107.4	156.3	157.0	129.6		
113	No.56孔	56-1 19.9 m (F-1)	265.0	86.0	13.7	18.6	D	17.2	5.3	37.6	64.1	6.0	12.9	58.5	○	9.4	8.5	9.2	16.5	0.7	8.0	17.8	○	162.7	163.3	148.5	170.7	148.8	152.5	179.0		ハー1
114	No.60孔	60-4 72.55 m (F-4)	78.0	84.0	358.3	59.5	N	69.0	81.6	82.2	76.4	80.8	66.6	67.6		173.9	176.5	175.7	164.3	175.4	172.0	173.9		24.9	10.8	2.6	24.8	51.6	42.3	5.3	○	ロ

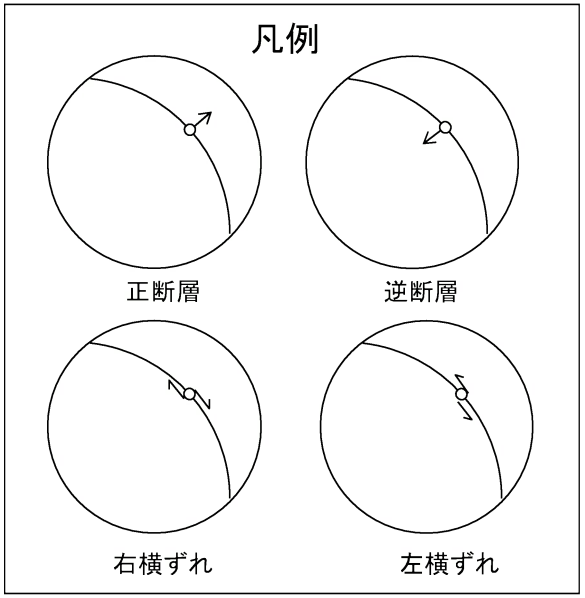
ハ-1
ハ-2
ロ
その他

第1.2.3.4.13図(2)　Ｆ－６破砕帯を対象とした調査で認められた破砕部の活動ステージ検討結果(2)









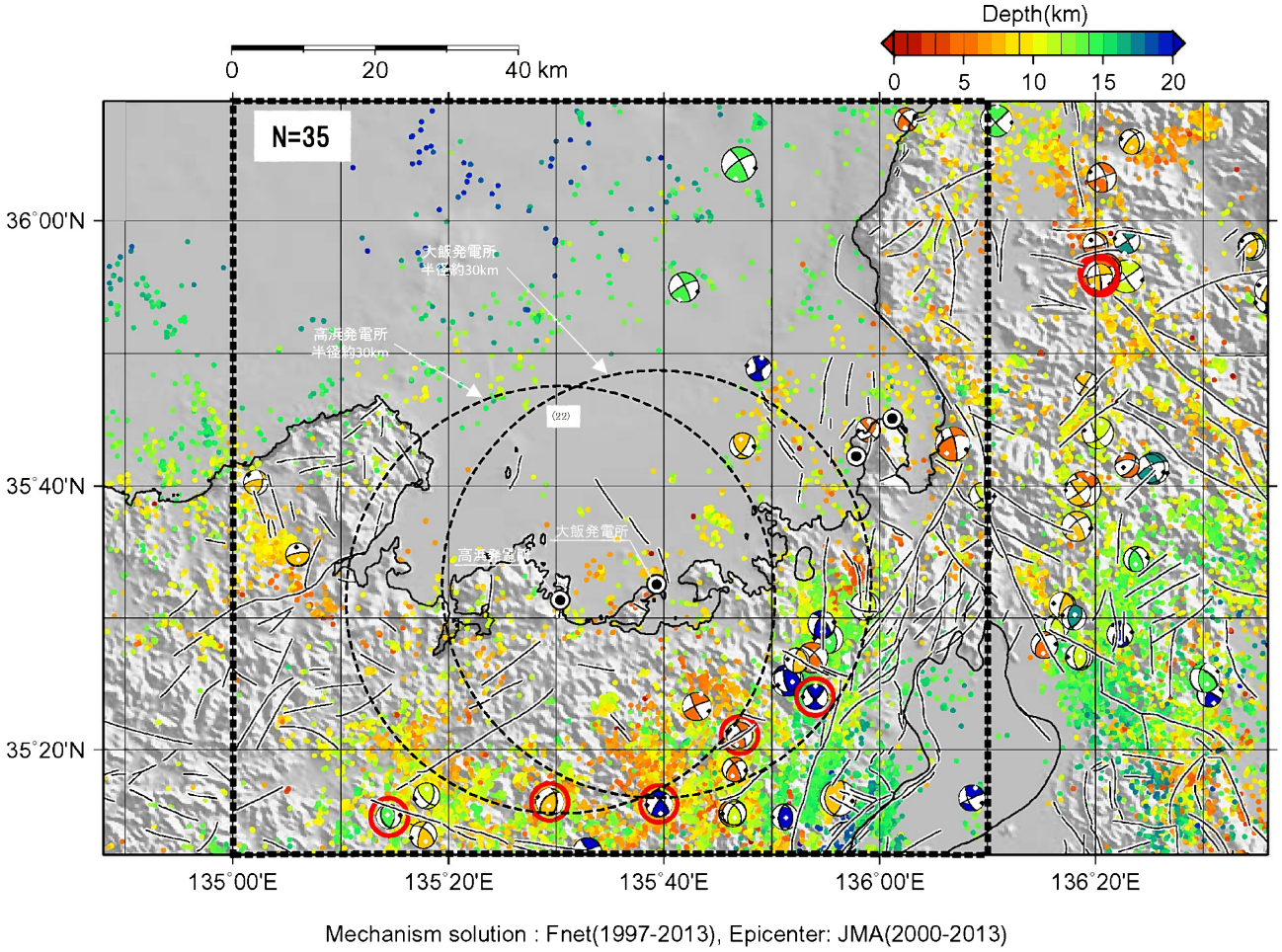
第1.2.3.4.14図　各活動ステージに対応する応力状態

【解析対象データ】

・期間：　1997/1/1～2013/12/31
・東経：　134.8～136.6度
・北緯：　35.2～36.15度
・深さ：　0～20km
・Mw：　0～9.9

防災科学技術研究所 F-net より抽出

F-netメカニズム解データ
・データ総数：　35個
・Mw：　3.2～4.8

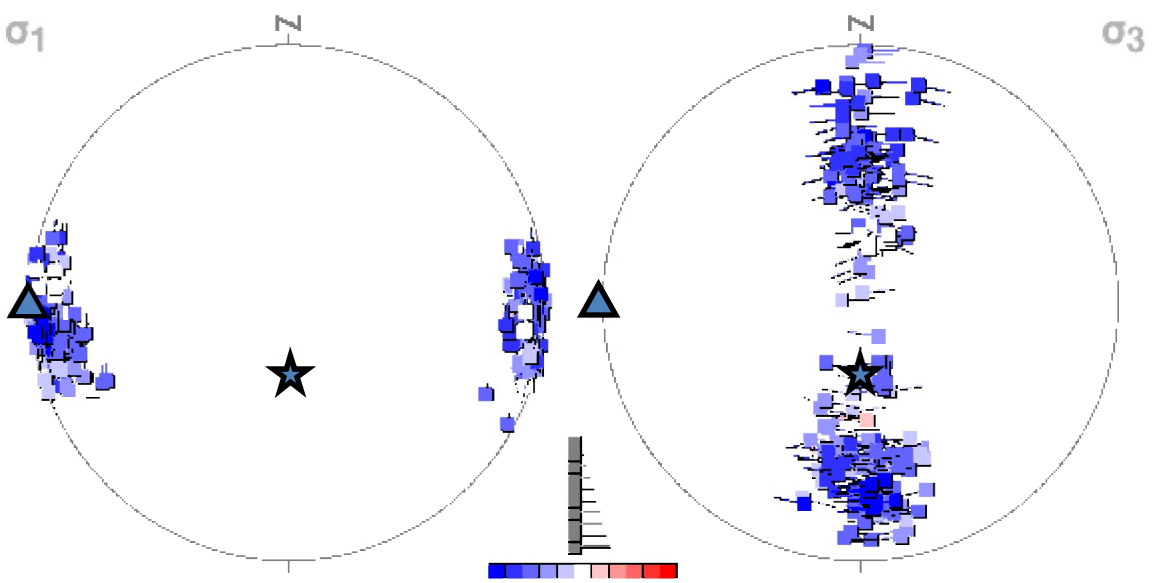


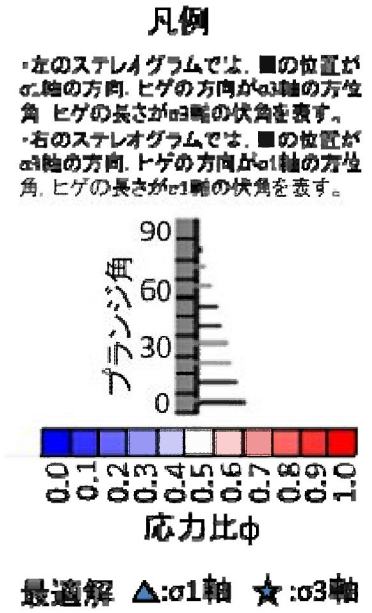
Mechanism solution : Fnet(1997-2013), Epicenter: JMA(2000-2013)

図中の○は東北地方太平洋沖地震発生後を示す

・上記条件に合致する震源メカニズム解を防災科学技術研究所 F-netより抽出した結果、35個の震源メカニズム解が抽出された。
・抽出された震源メカニズム解によれば、大飯発電所の敷地から半径約30kmの範囲には、正断層型の地震の発生は認められない。
・35個の震源メカニズム解を解析対象とし、多重逆解法(Yamaji(2000a [22]、2000b [23])を用いて、大飯発電所敷地周辺における現在の広域応力場に関する検討を行った。

第1.2.3.4.15図(1)　大飯発電所敷地周辺における現在の広域応力場に関する検討(1)





・σ1は東西で水平　　→　東西圧縮応力場
・σ3は南北でやや傾く　→　横ずれ（主体）～逆断層
・応力比φが小さいので、σ2とσ3の差は極めて小さい

$$応力比\varphi = \frac{\sigma_2 - \sigma_3}{\sigma_1 - \sigma_3}$$

・35個の震源メカニズム解を解析対象とし、多重逆解法（Yamaji（2000a[22]、2000b[23]）を使用して、敷地周辺における現在の広域応力場に関する検討を行った結果、敷地周辺における現在の広域応力場は、東西圧縮応力場である。
・なお、現在の広域応力場は、東北地方太平洋沖地震発生以前と以降で顕著な変化は認められない。

第1.2.3.4.15図(2)　大飯発電所敷地周辺における現在の広域応力場に関する検討(2)

場所	試料名	走向傾斜	条線レイク	運動センス	破砕帯幅（cm）		評価
					肉眼観察	CT画像	
No.10	10 _19.45 m	N19E/60W	-	逆断層	9	-	幅10cm未満 隣接孔でなし（No.33孔）
No.35	35-?, 69.5 m	N17W/85E	10S	左横ずれ、正断層	0	-	変位センスは不明瞭であり、割れ目沿いの条線しか認められないことから、破砕部としては抽出されない。
	35-2, 118.61	N32E/51W	5N	右横ずれ、正断層	5	-	幅10cm未満 最新部付近の割れ目に沿って，緑泥石/スメクタイト混合層鉱物が晶出。
No.33	33-1 18.98 m	N38W/35W	30S	左横ずれ、正断層	60	60	隣接孔でなし（No.12,34,13孔）
No.13	13-1 (36.6 m)	N21W/31W	50N	右横ずれ、正断層	15	6	幅10cm未満 隣接孔でなし（No.33孔） 緑泥石/スメクタイト混合層鉱物が晶出した後の活動は認められない。
	13-2, 40.25 (上面)	N3E/63W	50S	右横ずれ、逆断層	6	-	緑泥石/スメクタイト混合層鉱物が最新面を充填し、破砕されていない
	13-2, 40.25 (下面)	N3E/63W	45S	右横ずれ、逆断層			
	13-2, 40.32 m	N11W/62W	55S	右横ずれ、逆断層			
	13-e2, 76.48	N39E/44W	45S	右横ずれ、逆断層	0.5	-	幅3cm以下
No.1	1-4 (45.3 m)	N13E/58W	65S	右横ずれ、逆断層	35	14	隣接孔でなし（OK-11孔,No.2孔）
No.2	2-3 82.81	N25E/43W	5N	左横ずれ、逆断層	10	10	隣接孔でなし（No.37孔、既往トレンチ、旧試掘坑、1号炉基礎岩盤）
No.36	36-1 (48.5 m)	N44W/55W	85S	逆断層	5	-	幅10cm未満 隣接孔でなし（No.4孔）
No.37	37-5 (115.9 m)	N28W/43W	75N	逆断層	5	-	幅10cm未満 隣接孔でなし（No.4孔）
No.6	6-1 37.6 m	N51E/63W	20S	右横ずれ、逆断層	12	<12	隣接孔でなし（南側トレンチ、No.7,4,36,37孔）
南側トレンチ	MT-1:ハ-1	N6W/74E	0	右横ずれ	-	-	上載層に変位変形なし
No.8	8-2 31.3 m	N44W/80E	25N	右横ずれ、逆断層	10	10	SEMによる詳細観察により最新面上の粘土鉱物が破砕されていない
陀羅山トンネル	DT2	N19E/80E	73N	右横ずれ、逆断層	-	-	固結
	DT1	N23E/90	40S	逆断層	-	-	固結

・各活動ステージに区分できない破砕部は、18箇所認められた。

・これらの破砕部については、隣接孔で認められず連続性に乏しいこと、最新面又はその付近に晶出した緑泥石/スメクタイト混合層鉱物が破砕されていないこと、破砕部が固結していること等から、後期更新世以降の活動は認められないと評価する。

第1.2.3.4.16図　各活動ステージに区分されない破砕部の評価